

工事名称：各署感染防止対策改修工事（塩谷消防署）

図面番号	図面名称	縮 尺	
		A1	A3
01	表紙・図面リスト	S=N.S	S=N.S
02	特記仕様書(その1)	S=N.S	S=N.S
03	特記仕様書(その2)	S=N.S	S=N.S
04	特記仕様書(その3)	S=N.S	S=N.S
05	特記仕様書(その4)	S=N.S	S=N.S
06	電気設備特記仕様書(その1)	S=N.S	S=N.S
07	電気設備特記仕様書(その2)	S=N.S	S=N.S
08	電気設備特記仕様書(その3)	S=N.S	S=N.S
09	機械設備特記仕様書(その1)	S=N.S	S=N.S
10	機械設備特記仕様書(その2)	S=N.S	S=N.S
11	案内図・配置図	S=1/100	S=1/200
12	平面図(改修前)	S=1/50	S=1/100
13	平面図(改修後)	S=1/50	S=1/100
14	平面図・仕上表・展開図・建具表(改修前・改修後) (仮眠室)	S=1/30、50	S=1/60、100
15	カプセルベット廻り詳細図 (仮眠室)	S=1/10	S=1/20
16	平面図・仕上表・断面図・展開図(改修前) (浴室)	S=1/30	S=1/60
17	平面図・仕上表・断面図・展開図(改修後) (浴室)	S=1/30	S=1/60
18	シャワーユニット廻り詳細図 (浴室)	S=1/5、10	S=1/10、20
19	カプセルベット詳細図(Aタイプ)	S=1/1、20	S=1/2、40
20	シャワーユニット詳細図	S=1/10、20	S=1/20、40
21	家具図	S=1/10	S=1/20
22	電気設備図(改修前・改修後)	S=1/30	S=1/60
23	機械設備図(改修前・改修後)	S=1/20	S=1/40
24	仮設計画図(参考)	S=1/100、200	S=1/200、400

各署感染防止対策

改修工事特記仕様書

Ⅰ. 工事概要

1. 工事場所

塩谷町大字道下1,015番地1

2. 敷地面積

—

3. 用途地域その他の地域

—

4. 工事種目

建築物名称	工事種別	構造概要	建築面積（㎡）	延べ面積（㎡）
塩谷消防署庁舎	改修	RC造平屋建て		477.07

Ⅱ. 建築工事仕様

1.設計書、図面、特記仕様書及び現場説明書（質問回答書を含む）に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修の「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）」（以下「改修標準」という。）による。また、改修標準に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（平成31年版）」（以下、「標準」という。）及び国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「建築物解体工事共通仕様書・同解説（平成31年版）」により、優先順位は次による。

(1)質問回答書（(2)から(5)に対するもの）

(2)現場説明書

(3)特記仕様書

(4)図面及び設計書

(5)改修標準及び仕様

また、公営住宅工事においては上記に加え、公共住宅事業者等連絡協議会編纂の「公共住宅建設工事共通仕様書（平成28年度版）」（以下、「公住仕」という。）及び、「公共住宅改修工事共通仕様書（初版）」（以下、「改修公住仕」という。）に準拠するものとし、優先順位は次による。

(1)質問回答書（(2)から(7)に対するもの）

(2)現場説明書

(3)特記仕様書

(4)図面及び設計書

(5)改修標準及び仕様

(6)改修公住仕及び公住仕

(7)機材の品質・性能基準（平成28年度版）（以下、「品質・性能基準」という。）

2.特記仕様

(1)項目名（又は章名）は番号に○印の付いたものを適用する。

(2)特記事項で●印、◎印、・印のある場合は適用は下記による。

●印の付いた仕様は全て適用する。

●印の付かない場合は、◎印の付いた仕様を適用する。

・印のみの仕様は適用しない。

(3)特記事項に記載の（ ）内表示番号は、改修標準の当該項目、当該図又は表を示す。

(4)特記事項に記載の（横仕 ）内表示番号は、横仕の当該項目、当該図又は表を示す。

(5)特記事項に記載の（公住仕 ）内表示番号は、公住仕の当該項目、当該図又は表を示す。

(6)製造所名は五十音順とし、「株式会社」等の記載は省略する。

また、（ ）内は製品名を示す。

(7)[6]印は、「栃木県グリーン調達推進方針」の特定調達品目を示す。

章	項	目	特	記	事	項
一般共通事項	1	①適用基準等	◎ 建築工事標準詳細図 ◎ 敷地調査共通仕様書 ◎ 工事写真撮影ガイドブック（建築工事編及び解体工事編） ◎ 建築物におけるコンクリートの品質管理実施要領 ◎ 建設工事時伴う騒音振動対策技術指針 ◎ 手すり先行工法に関するガイドライン	国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修（平成31年版） 国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修（令和元年版） 国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修（平成30年版） 栃木県土木部技術管理課（平成14年12月） 建設省大臣官庁房技術参事官通達（S62.3改正） 厚生労働省（平成21年4月）		
		2	工事実績情報サービス（CORINS）への登録	(1.1.4) 受注者は、受注時又は変更時において工事請負代金が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス（CORINS）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「登録のための確認のお願い」を作成し監督職員の確認を受けた上、次に示す期間内に登録情報へ登録申請を行う。ただし、期間内には、行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）に定める行政機関の休日は含まない。 <div><div>(1)工事受注時</div><div>契約締結後10日以内</div><div>(2)登録内容の変更時</div><div>変更契約締結後10日以内</div><div>(3)工事完成時</div><div>工事完成後10日以内</div></div> なお、変更登録は、工期、技術者及び工事請負代金に変更が生じた場合に行う。また、（財）日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が受注者に届いた際には、その写しを直ちに監督職員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略出来るものとする。		

発生土]

・ 構内指示の場所に敷均し

・ 構内指示の場所にたい積

・ たい積場所（ ）

◎ 構外搬出適切処理

◎ 上記に指定されていないものは、改修標準13.12及び「建設廃棄物処理指針」（平成13年6月制定）によるほか、下記により構外に搬出し適切に処理する。

(1)建設副産物実態調査要領に基づき、本工事に係る再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含めて提出すること。また、工事完成後速やかに上記計画書の実施状況について、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を作成し提出すること。なお、これらの記録を工事完成後1年間保存しておくこと。

(2)建設副産物の処理に先立ち、「建設副産物処理承認申請書」により監督職員の確認を受け、同申請書を提出すること。

(3)建設副産物の処分にあたって、提出事業者（元請業者）は処理業者と建設副産物処理委託契約を締結し、その契約書の写しを提出すること。

なお、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に、収集運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結し、その契約書の写しを提出すること。

(4)建設副産物処理完了後速やかに「建設副産物処理調書」を作成し、監督職員に提出するとともに、実際に要した処理等を証明する資料（受け入れ伝票、写真、位置図、経路図等）を提示し確認を受けること。

(5)建設廃棄物については、産業廃棄物処理における「産業廃棄物管理票（マニフェスト）」の交付されたもの及び回収した各票を監督職員に提示し確認を受けること。なお、回収したマニフェストについては、廃棄物の処理及び清掃に関する法を踏まえて適切に保存すること。

発生土以外の発生土]

・ 引渡しを要するもの

・ 特別管理型産業廃棄物

・ 処理方法（ ）

・ 再利用及び再資源化を図るもの

・ 有

・ 有

・ 有

・ 有

名称（ ）

名称（ ）

名称（ ）

名称（ ）

・ 無

・ 無

・ 無

・ 無

4

建設リサイクル法

「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（以下「建設リサイクル法」という。）に定める対象建設工事に該当する場合は、建設リサイクル法に基づき特定建設資材の分別解体及び再資源化の実施について、適正な措置を講ずるとともに、分別解体・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づき、監督職員に報告すること。

5

実施工程表

概成工期の明記に努めること。

(1.2.1)

6

品質計画

◎ 建築基準法に基づく風圧区分等を必要とする場合は次による  
◎ 風速（V<sub>0</sub>＝ 30m/s ）  
◎ 地表面粗度区分（ ・Ⅰ ・Ⅱ ◎Ⅲ ・Ⅳ ）  
・積雪区分 報告示第1455号 別表（ ）

7

電気保安技術者

・ 要 ◎ 不要

(1.3.3)

8

条件明示項目

(1.3.5)

9

材料の検査に伴う試験

構造体コンクリートの強度試験及び鉄筋のガス圧接部の引張り試験は下記の機関による。

(1.4.5)

(1)（公財）ちとぎ建設技術センター

(2)足利大学

(3)（株）中研コンサルタント 栃木技術センター

(4)栃木県中央生コンクリート協同組合 栃木県生コンクリート技術センター

10

建築材料

本工事に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとしJIS及びJASマークの表示のない材料及びその製造者等は、次の(1)～(6)の項目を満たすものとする。

(1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること。

(2)生産施設及び品質の管理が適切に行なわれていること。

(3)安定的な供給が可能であること。

(4)法令等で定める許可、認可、認定又は、免許等を取得していること。

(5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。

(6)販売保守等の営業体制が整えられていること。

なお、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料を監督職員に提出して承諾を受けるものとする。

また、本工事に使用する材料等のうち、特定のものが特記された場合は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は、同等品等使用願を監督職員に提出し承諾を受ける。

なお、同等品の中で、国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿」（以下、「評価名簿」という。）に記載されている製造者の材料を選定した場合は、設計図書に規定するものと同等と取り扱い、主要資材使用通知書により監督職員に通知する。

(1.4.2)

11

合法木材の確認

12

再生骨材の品質確保について

本工事に再生骨材を利用する場合は、「再生クラッシャーランの品質確保に関する当面の措置について」（平成18年9月16日栃木県土木部技術管理課）により、現場搬入時に目視確認を行い、「再生クラッシャーラン(RC材)品質確認状況報告書」を作成の上、速やかに監督職員に提出するものとする。

13

ゴム製品等の品質確認等について

本工事に東洋ゴム化工品(株)、ニッタ化工品(株)で製造された製品や材料(以下、「ゴム製品等」という。)を使用する場合には、受注者が指定した第三者(東洋ゴム化工品(株)、ニッタ化工品(株)と別表同一人)事面で確認がない等)によって作成されたゴム製品等の品質を証明する書類を事前に監督員に提出し、確認を受けるものとする。

なお、第三者による品質証明書類を監督員に提出し、確認を受けた場合であっても、後に製品不良等が判明した場合に、受注者の瑕疵担保責任が免責されるものではない。

14

化学物質を発散する建築材料等

(1.6.9)  
本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の(1)から(5)を満たすものとする。

(1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボードその他の木質建材、ユリア樹脂板、仕上塗材及び壁紙は、ホルムアルデヒドを発散させないか、発散が極めて少ないものとする。

(2)保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを発散させないか、発散が極めて少ないものとする。

(3)接着剤はフルル酸ジエーノブチル及びフタル酸ジエーノエチルヘキシルを含有しない難燃性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。

(4)塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。

(5)(1)・(3)及び(4)の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒドを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」は、次のとおりとする。

15

特別な材料の工法

改修標準仕及び横仕に記載されていない特別な材料の工法は、材料製造所の指定する工法とする。

16

施工数量調査

調査範囲及び調査方法 図示  
既存部分の破壊を行った場合の補修方法 図示

(1.5.2)  
(1.5.3)

17

技能士

通用工事種別	技能検定の種別
防水改修工事	・ アスファルト防水工事作業 ・ ウレタンゴム系塗膜防水作業 ・ アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・ 合成ゴム系シート防水工事作業 ・ 塩化ビニル系シート防水加工作業 ・ セメント系防水工事作業 ・シーリング防水工事作業 ・ 改質アパルトリート工法防水工事作業 ・ FRP防水工事作業 ・ 左官作業 ・ 内外装板金作業

18

化学物質の濃度測定

施工完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼンの濃度を測定し、監督職員に報告する。

(1.6.9)

採取方法 ◎パッシブ型 ・アクティブ型  
着工前の測定 ◎行わない ・行う  
測定対象室 ・図示 ・  
測定箇所数 ・図示 ・  
(住宅工事の場合は1住戸当たり2室以上)  
報告の様式等については監督職員の指示による

19

完成図等

◎作成する ・作成しない

(1.8.2)

◎完成図 ◎製本 提出部数 ◎2部 ・部 複写2つ折り製本  
・ C D R 提出部数 ( ) 部  
◎施工計画書等 提出部数 ◎2部 ・部  
◎施工図 提出部数 ◎2部 ・部  
◎保全に関する資料 提出部数 ◎2部 ・部

20

施工図等の取扱い

施工図等の著作権に係わる当該建築物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

21

完成写真

下記のものを監督職員に提出する。

分類・規格	提出部数	画素数、画質等
◎カラーキャビネ判 ・アルバム綴じ（黒装紙金文字入り） ・ベタ焼き（他に外観正面1カット5枚(お好みで)版)提出 ・カラーパネル 324×400mm	◎2 ◎3	◎ 428万画素以上
◎電子データ	◎2	◎ 428万画素以上 ◎ 350dpi以上

電子データはJPEG形式としOD-Rにて提出する。  
撮影箇所及び箇所数は監督職員との協議による。

22

他工事との取合い

別表 - 1 によるが、設備機器の位置、取り合い等の検討のできる施工図を提出して、監督職員の承諾を受ける。

23

設計GL

監督職員の指示による

24

調査・試験に対する協力

(1)受注者は、発注者が自ら又は発注者が指定する第三者が行う調査及び試験に対して、監督職員の指示によりこれに協力しなければならない。

(2)受注者は、当該工事の実施する公共事業労務費調査の対象工事となった場合には、次の各号に掲げる協力をしなければならない。

ア 調査費等に必要事項を正確に記入し、発注者に提出する等必要な協力をしなければならない。

イ 調査費等を提出した事業所を発注者が、事後に訪問して行う調査・指導の対象となった場合には、その実施に協力しなければならない。

ウ 正確な調査費等の提出が行えるよう、労働基準法等に従い就業規則を作成するとともに賃金台帳を調製・保存する等、日頃より使用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行わなければならない。

エ 対象工事の一部について下請契約を締結する場合には、当該下請負工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）が前号と同様の義務を負う旨を定めなければならない。

25

火災保険等

火災保険、建設工事保険、組立保険又は土木工事保険等のうち1以上に加える。

契約期間の始期は、材料（仮設、型枠材を除く）搬入時以前とし、終期は、工事的目的「分層発注に於いては、引き渡しが最後となる工事的目的」の引き渡しの翌日までとする。  
保険契約の締結後、その証券の写しを監督職員にすみやかに提出する。

26

下請負人の選定及び工事材料の選定

◎ 受注者は、下請負契約を締結する場合、当該契約の相手方を塩谷広域管内2市2町（矢板市、さくら市、塩谷町及び高根沢町）に主たる営業所を有する者の中から選定するよう努めること。  
◎ 受注者は、県内で産出、生産又は製造される資材等の規格品質等が本設計の仕様適合すると認められる場合は、優先して使用するよう努めること。

27

電子納品

◎ 適用基準は「電子納品運用に関するガイドライン(第10版)」とする  
設計CADデータの貸与 ・無し ◎有り（著作権者 ◎設計者 ・その他（ ））  
◎貸与するCADデータを該当工事における施工図又は完成図の作成のため以外には使用してはならない。  
書面における署名及び捺印の取り扱い ◎監督職員との協議による

28

交通安全管理

受注者は、栃木県公安委員会が定める路線（平成18年11月30日栃木県公安委員会告示第72号）の交通誘導を行う場合は、その現場ごとに交通誘導要員業務に係る一般検定合格審判員又は二級検定合格審判員を1人以上配置しなければならない。

29

環境対策

(1)騒音・振動対策  
受注者は、工事の施工にあたり建設機械を使用する場合は、「低騒音・低振動型建設機械の指定に関する規定（平成9年建設省告示第1536号）」に基づき指定された建設機械を使用するものとする。ただしこれにより難しい場合は監督職員と協議するものとする。

(2)排出ガス対策  
受注者は、工事の施工にあたり「建設機械に関する技術指針」別表第3に掲げる建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成10年10月6日付け建設省経産246号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械又は同等の建設機械を使用するものとする。ただしこれにより難しい場合は監督職員と協議するものとする。

(3)グリーン購入法  
受注者は、資材、工法、建設機械又は目的物の使用にあたっては、事業者の特性を踏まえ、必要とされる強度や耐久性、機能の確保、コスト等に留意しつつ、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号、「グリーン購入法」という。）第10条及び「栃木県生活環境の保全等に関する条例」第63条で定められた「栃木県グリーン調達推進方針」に定められた特定調達品目の使用を推進するものとする。

30

事故報告

受注者は、工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督職員に報告するとともに、監督職員が指示する様式（工事事故報告書）で指示する期日までに提出しなければならない。

31

不正給油使用の防止対策

(1)本工事は、地方税法（昭和25年法律第226号）及び特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律（平成17年5月25日法律第51号）を遵守すること。

(2)本工事で使用し又は使用させる給油使用の車両（資機材等の搬入車両を含む）並びに建設機械等の燃料には規格（JIS）に合った軽油を使用すること。また、炭が使用燃料の抜き取り調査を行う場合には、現場代理人がこれに立ち会うなど協力を行うこと。

32

過積載対策

ダンプトラック等による過積載等の防止については、次のとおりとする。

(1)積載重量制限を超過して工事用資材を積み込まず、また積み込ませないこと。

(2)過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。

(3)資材等の過積載を防止するため、建設発生土の処理及び資材等の購入等に当たっては、下請事業者及び資材納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。

(4)さし持装置車、物品積載装置の不法改造をしたダンプカー及び不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。並びに工事現場に出入りすることのないようにすること。

(5)過積載車両、さし持装置車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。

(6)取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし持装置車、不表示車等を土砂等運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講じること。

(7)「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」の目的に鑑み、同法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。

(8)下請契約の相手方は資材納入業者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠ける者又は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故が発生させたものを排除すること。

(9)(1)～(8)のことにつき、下請業者における受注者を指導すること。

33

暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置

(1)栃木県が発注する建設工事（以下「発注工事」という。）において、暴力団員等による不当要求又は工事妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行い、捜査上必要な協力を行うこと。

(2)(1)により警察に通報を行い、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかにその内容を記載した書面により発注者に報告すること。

(3)発注工事において、暴力団員等により不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じなどの被害が生じた場合には、発注者と協議を行うこと。

34

工事の一時中止

(1)契約書第21条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期中における工事現場の管理に関する計画（以下「基本計画書」という。）を発注者に提出し、承諾を受けるものとする。

なお、基本計画書には、中止時点における工事の出来形、職員の体制、労務者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に関すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に関すること及び工事現場の維持・管理に関する基本的事項を明らかにする。

(2)工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全すること。

工 事 名 称	各署感染防止対策改修工事（塩谷消防署）	図 面 番 号
図面名称／縮尺	改修特記仕様書（その1）	02
設 計 年 月 日	2024年10月	
設 計 者	株式会社池澤設計	
発 注 者	塩谷広域行政組合	

項目		特記事項					
2	① 監理事務所	・ 設ける ◎ 設けない (2.4.1) 監理事務所の規模 備品 ( ) ・ 10㎡程度 ・ 20㎡程度 ・ 35㎡程度 ・ 65㎡程度 ・ 100㎡程度					
	仮設						
	② 工事用水	構内既存の施設 ◎ 利用できない ○ 利用できる ( ◎ 有償 ・ 無償 )					
	③ 工事用電力	構内既存の施設 ◎ 利用できない ○ 利用できる ( ◎ 有償 ・ 無償 )					
	④ 足場その他	内部足場 ・ 設置する ( ◎ 脚立、足場板等 ・ ) ・ 設置しない 外部足場 ・ 設置する ・ 設置しない 手すり先行足場 (2.2.1) ◎ 適用する ・ 適用しない 足場を設ける場合は、「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する足場とし、足場の組立て・解体又は変更の作業時及び使用時には、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。なお、これにより難しい場合は監督職員と協議すること。					
⑤ 養生	防護シートによる養生 ◎ 行う ・ 行わない 材料、撤去材等の運搬 ・ A種 ◎ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種						
	既存部分の養生 ◎ ビニールシート等 ・ 合板等 (2.3.1) 既存家具等の養生 ◎ ビニールシート等 固定家具等の移動 ◎ 行わない ・ 行う (図示)						
	6 仮設間仕切	仮設間仕切り等の種別 (2.3.2)					
		種別 下地 仕上材 (厚さmm) 充填材 (厚さmm) 塗装					
・ A種		◎ 軽量鉄骨	・ 合板 (◎9.0 ・ )	・ グラスカル (mm)	◎ 無し		
・ B種		◎ 木下地	◎ セっこうボード (◎9.5 ・ )		・ 片面		
◎ C種		単管下地	防炎シート				
仮設扉		◎ 木製扉	◎ 合板張り程度		◎ 無し		
		・ 鋼製扉	・ 片面フラッシュ程度		・ 有り		
3	1 アスファルト防水	(3.3.2.3) (表3.1.1) (表3.3.3～10)					
		工法		施工箇所	種別		
		保護	・ P1B		・ B-1 ◎ B-2 ・ B-3		
		・ P1B1	・ T1B1	・ B1-1 ◎ B1-2 ・ B1-3			
		防水	・ P2A1	・ A1-1 ◎ A1-2 ・ A1-3			
		・ P2A	・ A-1 ◎ A-2 ・ A-3				
		露出	・ M4C	・ C-1 ◎ C-2 ・ C-3 ・ C-4			
		・ M3D	・ P0D	・ D-1 ◎ D-2 ・ D-3 ・ D-4			
		露出					
		防水	・ P0D1	・ M3D1 ・ M4D1	・ D1-1 ◎ D1-2		
		断熱					
		屋内					
		防水	・ P1E	・ P2E	・ E-1 ◎ E-2 (保護層は図示による)		
		アスファルトの種類 ◎3種 (3.2.2) (3.3.2)					
		改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ◎ 改質標準仕表3.3.3から表3.3.9による ・ 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ◎ 改質標準仕表3.3.3から表3.3.9による ・ 保護コンクリートのコンクリート種類 ・ (3.3.2) P0D工法の改修用ドレン ・ 設けない ・ 設ける (3.2.5) M3D、P0D工法の脱気装置 ・ 設けない ・ 設ける (3.3.3) P1E、P2E工法の保護層 ・ 設けない ・ 設ける (3.3.3) 既存露出防水層表面の仕上げ塗装 (M4C工法の場合) ・ 除去する (3.2.6) 断熱工法の断熱材 材質 ・ (3.3.2) 厚さ (mm) ・ 立上り部の保護 ・ れんがの種類 ◎ 普通れんが (JISR1250) ・ 乾式保護材の材料 ◎ 押出成形セメント板厚さ15mm 屋根防水絶縁断熱工法の場合の、ルーフドレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 ◎ 図示 ・ 屋根排水溝 ◎ 図示 ・ 脱気装置の種類及び設置数量 ◎ アスファルトルーフィング種類製造所の指定による ・ 脱気装置の種類 ・ 設置数量 個/m					
(3.4.2.3) (表3.1.1) (表3.4.1～3)							
工法		施工場所	種別				
・ M4AS工法			・ AS-T1・AS-T2・AS-J2				
・ M3AS工法			・ AS-T3・AS-T4・AS-J1				
・ POAS工法			・ AS-J3				
・ M3AS1工法			・ AS1-T1・AS1-J1				
・ M4AS1工法							
・ POAS1工法							
脱気装置の種類及び設置数量 ◎ 改質アスファルトシート種類製造所の指定による ・ 脱気装置の種類 ・ 設置数量 個/m							
防護層 ◎ 設けない ・ 設ける 改質アスファルトシートの種類及び厚さ ◎ 改質標準仕表3.4.1から表3.4.3による ・ 粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ ◎ 改質標準仕表3.4.1から表3.4.3による ・							
3	合成高分子ルーフィングシート防水	(3.5.2～4) (表3.5.1.2)					
		工法		施工場所	種別	仕上げ塗料等	使用分類
		・ POS工法			・ S-F1 ・ S-M1	・ カラー	◎ 非歩行
		・ S4S工法			・ S-F2 ・ S-M2 ・ S-M3	・ シルバー	・ 軽歩行
		・ S3S工法			・ S-F1 ・ S-F2		
		・ M4S工法			・ S-M1 ・ S-M2 ・ S-M3		
		・ POS1工法			・ S1-F1 ・ S1-F1		
		・ S3S1工法			・ S1-M1 ・ S1-M2		
		・ S4S1工法			・ S1-M3		
		・ M4S1工法					
		脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない (3.5.3) 目地処理 PCコンクリートの場合 ( ) (3.5.4) ルーフィングシートの種類及び厚さ ◎ 改質標準仕表3.5.1から表3.5.2による ・ 脱気装置の種類及び設置数量 ◎ ルーフィングシート製造所の指定による ・ 脱気装置の種類 ・ 設置数量 個/m 断熱工法の断熱材 材質 ・ 厚さ (mm) ・ S1-M1及びS1-M2の場合の防護フィルムの設置 ◎ 設置する (厚さ0.15mm) ・ 設置しない 屋内防水 防水層の種別					
		種別	施工箇所	保護層			立上り部の保護
				塗り厚さ ・ 床塗り工法 ・ 下地も塗り塗り			◎ 塗り塗り厚さ
		・ S-C1	・	◎ 標準15.2.5 (b) ◎ 標準15.2.5 (c) (2)及び(3)に準ずる			◎ 7mm以下
		屋内防水で平場を保護コンクリート仕上げとする場合の厚さ ・ 機械式固定工法の場合 ・ 建築基準法に基づき定まる風圧力の (・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法					

工事	4 塗膜防水					
工事	5 シーリング					
工事	6 とい					
工事	7 アルミニウム製瓦木					
工事	8 長尺金属板瓦き					
工事	9 折板瓦					
工事	4 1 施工数量調査					
工事	2 改修材料					
工事	4-1 1 ひび割れ部改修工事					
工事	外壁改修工事					
工事	コンクリート打ち放し仕上げ外壁					

工事	4-2 1 既存モルタル塗りの撤去					
工事	2 ひび割れ部改修工事					
工事	3 欠損部改修工事					
工事	4 浮き部改修工事					
工事	4-3 1 既存タイル張りの撤去					
工事	2 ひび割れ部改修工事					
工事	3 欠損部改修工事					

工事	4 浮き部改修工事					
工事	5 目地改修工事					
工事	6 陶磁器質タイル					
工事	4-4 1 既存塗膜劣化部の除去及び下地処理					
工事	2 下地調整塗材					
工事	3 仕上げ塗材仕上げ					
工事	4 マスク塗材塗り					
工事	5 外壁用塗膜防水材					

工 事 名 称	各署感染防止対策改修工事（塩谷消防署）	
図面名称／縮尺	改修特記仕様書（その２）	図 面 番 号
設 計 年 月 日	2024年10月	03
設 計 者	株式会社池澤設計	
発 注 者	塩谷広域行政組合	

項 目		特 記		事 項			
5	改修工法の適用	(5.1.3)					
		建具の種類		かぎせ工法	撤去工法	備考	
		・アルミニウム製建具	○	-			
			・樹脂製建具	-	-		
		・鋼製建具	・内部	-	-		
			・外部	-	-		
		・鋼製軽量建具	-	-			
		・ステンレス製建具	-	-			
		2 見本の製作等	・特殊な建具の仮組（建具符号： ）			(5.1.5)	
		3 防犯建物部品	・適用する（ ）			(5.1.7)	
4	アルミニウム製建具	外部に面する建具※複層ガラスの引違いの場合は100とする (5.2.1)（表5.2.1）					
		種別	枠見込 (mm)	施工箇所			
		・ A種	◎ 70	◎ 図示	-		
		・ B種	- 100	◎ 図示	-		
		・ C種	100	◎ 図示	-		
		防音ドアセット	・ 防音ドアサッシ	・ 適用する	遮音性の等級（ ）		
		耐震ドアセット	・ 適用する	面内変形追随性能の等級（ ）			
		断熱ドアセット	・ 断熱サッシ[G]	・ 適用する	断熱性の等級（ ）		
		表面処理	◎ B-1種 ・B-2種（◎ﾌﾞﾗｯｸ系 ・ﾌﾞﾗｯｸ ・ｽﾃﾝﾈｽｸﾞﾗｰ）				
		屋内建具	◎ C-1種又はB-1種 (5.2.4)（表5.2.2）				
表面処理	◎心-2種又はB-2種（◎ﾌﾞﾗｯｸ系 ・ﾌﾞﾗｯｸ ・ｽﾃﾝﾈｽｸﾞﾗｰ）						
結露水の処理方法		・ 図示					
公共住宅のアルミサッシの品質及び性能		・ 品質・性能基準による					
5	網戸	(5.2.3)					
		網の種類	◎合成樹脂製	・ガラス繊維入り合成樹脂製	○ステンレス製（SUS316）		
		形式	◎外部可動式	・固定式			
		(5.3.2～5)					
		性能等級					
		外部に面する建具		・ A種（建具符号： ・ 建具表による	・ B種（建具符号： ・ 建具表による		
		・ C種（建具符号： ・ 建具表による		・ 遮音性の等級（ ・ T-1 ・ T-2）			
		防音ドアセット		・ 防音ドアサッシ	・ 適用する		
		断熱ドアセット		・ 断熱サッシ[G]	・ 適用する		
		枠の見込み寸法		・ 建具表による			
表面色		◎標準色	・ 特注色	断熱性の等級（ ・ H-4 ・ H-5 ・ H-6）			
水切り板、ぜん板		◎ 図示					
ガラス		・ 複層ガラス					
7	鋼製建具	簡易気密型ドアセットの適用は建具表による (5.2.2)（5.4.2～4）（表5.4.2）					
		耐風圧性の適用は建具表による					
		特定防火設備の戸				・ 適用する	
		(5.4.3)					
		材料		めっき付着量			
		・ JIS G 3302(溶融亜鉛めっき鋼板)		◎Z12又はF12			
		・ JIS G 3317(溶融亜鉛-5%ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金)◎Y08		・			
		めっき合板)					
		公共住宅の玄関ドアの品質及び性能		・ 品質・性能基準による			
		公共住宅のバイブシャフトドアの品質及び性能		・ 品質・性能基準による			
8	鋼製軽量建具	簡易気密型ドアセットの適用は建具表による (5.2.2)（5.5.2～4）					
		製造所				評価名簿による	
		公共住宅のクロゼットドアの品質及び性能				・ 品質・性能基準による	
		簡易気密型ドアセットの適用は建具表による (5.2.2)（5.4.2）（5.6.2～4）					
		耐風圧性能の適用は建具表による					
		施工箇所		鋼材の種類			
		屋外	◎SUS304,SUS430J1L,SUS443J1				
		屋内	◎SUS304,SUS430J1L,SUS443J1				
		表面仕上げ	◎HL仕上げ	・鏡面仕上げ	・		
		曲げ加工	◎普通曲げ	・角出し曲げ（補強有り）			
10	自動ドア開閉装置	◎製造所標準製作規定寸法許容差による (5.8.2.3)（表5.8.1～3）					
		開閉方法		センサの種類			
		◎スライディングドア	・マットスイッチ	・音波スイッチ			
		・スイングドア	◎光線スイッチ	・光電スイッチ			
			・熱線スイッチ	・多機能トイレスイッチ			
		・凍結防止措置（適用箇所は建具表による）					
		製造所				評価名簿による	
		品質規格		◎改修標準仕5.9.1による			
		製造所		評価名簿による			
		11	自閉式上吊り引戸装置	(5.9.3)（表5.9.1）			
製造所				評価名簿による			
フラッシュ戸 (横仕16.7.2)							
合板の種類				規格等			
・普通合板	表面の材種						
	生地・透明塗料塗り			◎ｸﾗｯｸ程度	・		
	不透明塗料塗り			◎しな程度	・		
	板面の品質			・広葉樹(◎I等	・)		
	・針葉樹(◎C-0以上			・)			
・天然木 化粧合板	樹種名( )						
12	木製建具	加工方法		・オーナ・レイ	・プリント	・塗装	
		表面性能( )タイプ					
		防虫処理	・行う	・行わない	接着剤の程度		
		表面板の厚さ	◎標準仕16.7.6	・1類 ・2類			
		建具材の含水率	・A種	◎ B種	・C種	(表16.7.1)	
		かま戸の樹種	◎新鳥の子又はビニル紙程度（押入等の裏面は除く）	(横仕16.7.2)			
		ふすまの上張り	◎かまの子又はビニル紙程度（押入等の裏面は除く）	(横仕16.7.3)			
			・鳥の子				
		建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒドの放散量		(横仕16.7.2)			
		◎既製対象外		・第三種			
公共住宅の内装ドアの品質及び性能		・品質・性能基準による					
公共住宅の重産ふすまの品質及び性能		・品質・性能基準による					
13	建具用金物	(5.7.4)					
		マスターキー				◎製作する	・製作しない
		建具用金物 (5.7.2.3)（表5.7.1～3）					
		錠類はシンダー箱錠（レバーハンドル）とする					
		なお、錠前類は建具製作所の指定するものとし、監督職員の承諾を受ける					
		吊金物					
		・下番（内部建具については、軸を鉄芯としてもよい）					
		・ピボットヒンジ					
		◎ステンレス製（軸は鋼製 外部用は軸も含めてステンレス製）					

項目		特記事項																																								
内装改修工事	6 29フリーアクセスフロア	(標仕20.2.2) <table><tr><th>施工箇所</th><th>構法</th><th>設定高さ (mm)</th><th>適用地震 時水平力</th><th>耐荷重性能 (N/㎡)</th><th>表面仕上材</th></tr><tr><td rowspan="2">脱衣室</td><td>・ パネル構法</td><td>・</td><td>・ 1.0倍</td><td>・ 3,000</td><td>・ 帯電防止ビニル床タイプ</td></tr><tr><td>・ 溝工法</td><td>・</td><td>・ 0.6倍</td><td>・ 5,000</td><td>・ タイルカーペット</td></tr><tr><td rowspan="2"></td><td>・ パネル構法</td><td>・</td><td>・ 1.0倍</td><td>・ 3,000</td><td>・ 帯電防止ビニル床タイプ</td></tr><tr><td>・ 溝工法</td><td>・</td><td>・ 0.6倍</td><td>・ 5,000</td><td>・ タイルカーペット</td></tr><tr><td rowspan="3"></td><td>・ パネル構法</td><td>・</td><td>・ 1.0倍</td><td>・ 3,000</td><td>・ 帯電防止ビニル床タイプ</td></tr><tr><td>・ 溝工法</td><td>・</td><td>・ 0.6倍</td><td>・ 5,000</td><td>・ タイルカーペット</td></tr></table> 表面仕上材の品質・規格等は、標仕19章内装工事による 配線用取出しパネル 配線取出し開口：パネル1枚につき40mm×80mm程度の開口 1カ所以上  フリーアクセスフロア全面積に対する設置割合 ◎ 20～30% 空調用吹き出しパネル ◎ 無し ・ 有り (◎ 固定式 ・ 可変式：施工箇所は図示)		施工箇所	構法	設定高さ (mm)	適用地震 時水平力	耐荷重性能 (N/㎡)	表面仕上材	脱衣室	・ パネル構法	・	・ 1.0倍	・ 3,000	・ 帯電防止ビニル床タイプ	・ 溝工法	・	・ 0.6倍	・ 5,000	・ タイルカーペット		・ パネル構法	・	・ 1.0倍	・ 3,000	・ 帯電防止ビニル床タイプ	・ 溝工法	・	・ 0.6倍	・ 5,000	・ タイルカーペット		・ パネル構法	・	・ 1.0倍	・ 3,000	・ 帯電防止ビニル床タイプ	・ 溝工法	・	・ 0.6倍	・ 5,000	・ タイルカーペット
	施工箇所	構法	設定高さ (mm)	適用地震 時水平力	耐荷重性能 (N/㎡)	表面仕上材																																				
	脱衣室	・ パネル構法	・	・ 1.0倍	・ 3,000	・ 帯電防止ビニル床タイプ																																				
		・ 溝工法	・	・ 0.6倍	・ 5,000	・ タイルカーペット																																				
		・ パネル構法	・	・ 1.0倍	・ 3,000	・ 帯電防止ビニル床タイプ																																				
		・ 溝工法	・	・ 0.6倍	・ 5,000	・ タイルカーペット																																				
		・ パネル構法	・	・ 1.0倍	・ 3,000	・ 帯電防止ビニル床タイプ																																				
		・ 溝工法	・	・ 0.6倍	・ 5,000	・ タイルカーペット																																				
		30可動間仕切	(標仕20.2.3) <table><tr><th>構造形式</th><th>パネル部の 総厚さ(mm)</th><th>表面材種 厚さ(mm)</th><th>表面仕上げ</th><th>遮音 性能</th><th>防火 性能</th></tr><tr><td>・ スタッド式 ・ スタッドパネル式 ◎ パネル式</td><td></td><td>◎ 鋼板 (◎ 0.6・0.8)</td><td>◎ メラミン樹脂又は アクリル樹脂焼付け</td><td>・ あり ( )・ なし</td><td>・ なし</td></tr></table> 品質JIS A 6512によるもの又は評価名簿による		構造形式	パネル部の 総厚さ(mm)	表面材種 厚さ(mm)	表面仕上げ	遮音 性能	防火 性能	・ スタッド式 ・ スタッドパネル式 ◎ パネル式		◎ 鋼板 (◎ 0.6・0.8)	◎ メラミン樹脂又は アクリル樹脂焼付け	・ あり ( )・ なし	・ なし																										
	構造形式	パネル部の 総厚さ(mm)	表面材種 厚さ(mm)	表面仕上げ	遮音 性能	防火 性能																																				
・ スタッド式 ・ スタッドパネル式 ◎ パネル式		◎ 鋼板 (◎ 0.6・0.8)	◎ メラミン樹脂又は アクリル樹脂焼付け	・ あり ( )・ なし	・ なし																																					
31移動間仕切	(標仕20.2.4) <table><tr><th>遮音性能による区分</th><th>厚さ(mm)</th><th>表面材</th><th>表面仕上げ</th><th>操作方法</th></tr><tr><td rowspan="2">・ 一般タイプ</td><td></td><td>・ 鋼板</td><td>・ 焼付け塗装</td><td>・ 手動式 ・ 電動式</td></tr><tr><td></td><td>・ 鋼板</td><td>・ 壁紙張り</td><td>・ 部分電動式</td></tr><tr><td rowspan="2">・ 遮音タイプ (36db以上)</td><td></td><td>・ 鋼板</td><td>・ 焼付け塗装</td><td>・ 手動式 ・ 電動式</td></tr><tr><td></td><td>・ 鋼板</td><td>・ 壁紙張り</td><td>・ 部分電動式</td></tr></table> 表面仕上げの壁紙張りの品質は14節壁紙張りにによる 遮音性能はJIS A 6512の遮音試験に準ずる		遮音性能による区分	厚さ(mm)	表面材	表面仕上げ	操作方法	・ 一般タイプ		・ 鋼板	・ 焼付け塗装	・ 手動式 ・ 電動式		・ 鋼板	・ 壁紙張り	・ 部分電動式	・ 遮音タイプ (36db以上)		・ 鋼板	・ 焼付け塗装	・ 手動式 ・ 電動式		・ 鋼板	・ 壁紙張り	・ 部分電動式																	
遮音性能による区分	厚さ(mm)	表面材	表面仕上げ	操作方法																																						
・ 一般タイプ		・ 鋼板	・ 焼付け塗装	・ 手動式 ・ 電動式																																						
		・ 鋼板	・ 壁紙張り	・ 部分電動式																																						
・ 遮音タイプ (36db以上)		・ 鋼板	・ 焼付け塗装	・ 手動式 ・ 電動式																																						
		・ 鋼板	・ 壁紙張り	・ 部分電動式																																						
32トイレブース	(標仕20.2.5) 表面仕上材 ◎ メラミン樹脂系化粧板 (標準色アルミ製コーナーエッジ付き) ・ ポリエステル樹脂系化粧板 ・ 特殊UV塗料硬質シート板  足形状 ◎ 幅木型 足金物型 製造所 監督職員の承諾する製造所による																																									
33階段滑り止め	(標仕20.2.6) 材種 ◎ ステンレス (SUS304) 形状 ◎ ビニールタイヤ入り 両端フラットエンド ◎ 有り (◎ ビニル製 ・ ステンレス製) ・ 無し 幅(mm) ◎ 35 取付工法 ◎ 接着工法 ・ 埋込み工法																																									
34階段手すり	<table><tr><th>種別</th><th>施工箇所</th></tr><tr><td>◎ 集成材クリアラッカー仕上げ (市販品 径：約40mm)</td><td></td></tr><tr><td>・ ビニル製ハンドレール (幅：約40mm)</td><td></td></tr></table>		種別	施工箇所	◎ 集成材クリアラッカー仕上げ (市販品 径：約40mm)		・ ビニル製ハンドレール (幅：約40mm)																																			
種別	施工箇所																																									
◎ 集成材クリアラッカー仕上げ (市販品 径：約40mm)																																										
・ ビニル製ハンドレール (幅：約40mm)																																										
35黒板及びホワイトボード	(標仕20.2.8) <table><tr><th>種類</th><th>寸法</th><th>色彩</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="2">・ 黒板</td><td rowspan="2">◎ 焼付け</td><td>◎ 緑・黒</td><td>◎ 平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分</td></tr><tr><td>◎ 緑・黒</td><td>◎ 平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分</td></tr><tr><td rowspan="4">・ ホワイトボード</td><td rowspan="2">◎ ほうろう</td><td>◎ 白</td><td>◎ 平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分</td></tr><tr><td>◎ 白</td><td>◎ 平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分</td></tr></table>		種類	寸法	色彩	備考	・ 黒板	◎ 焼付け	◎ 緑・黒	◎ 平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分	◎ 緑・黒	◎ 平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分	・ ホワイトボード	◎ ほうろう	◎ 白	◎ 平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分	◎ 白	◎ 平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分																								
種類	寸法	色彩	備考																																							
・ 黒板	◎ 焼付け	◎ 緑・黒	◎ 平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分																																							
		◎ 緑・黒	◎ 平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分																																							
・ ホワイトボード	◎ ほうろう	◎ 白	◎ 平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分																																							
		◎ 白	◎ 平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分																																							
	36表示	衝突防止表示 ◎ 図示 (市販品ステンレス製 径約：30mm) (標仕20.2.10) ( ・ 両面 ・ 片面 ) ・ 無し  誘導標識、非常用進入口表示等は市販品とする。 表示標識は図示による。ただし、案内用図記号はJIS Z 8210による。 製造所：監督職員の承諾する製造所																																								
	37ブラインド	・ 既存再使用する (養生方法： ) (2.3.1) (5.1.6) ・ 新設する  (標仕20.2.12) <table><tr><th>形式</th><th>種類</th><th>スラットの材質</th><th>スラットの幅 (mm)</th></tr><tr><td>◎ 模型</td><td>◎ 折り式 ・ コード式</td><td>◎ アルミニウム合金製</td><td>◎ 25 ・ 35</td></tr><tr><td rowspan="2">・ 縦型</td><td>・ 1本操作コード</td><td>・ アルミスラット</td><td>・ 80 ・ 100</td></tr><tr><td>・ 2本操作コード</td><td>・ クロススラット</td><td></td></tr></table> 防火性能 ◎ 有り 製造所 性能の確認できる資料を監督職員に提出する (標仕20.2.13) <table><tr><th rowspan="2">施工箇所</th><th colspan="2">装置</th><th rowspan="2">性能 (防炎性能)</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>電動</th><th>手引</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>		形式	種類	スラットの材質	スラットの幅 (mm)	◎ 模型	◎ 折り式 ・ コード式	◎ アルミニウム合金製	◎ 25 ・ 35	・ 縦型	・ 1本操作コード	・ アルミスラット	・ 80 ・ 100	・ 2本操作コード	・ クロススラット		施工箇所	装置		性能 (防炎性能)	備考	電動	手引																	
形式	種類	スラットの材質	スラットの幅 (mm)																																							
◎ 模型	◎ 折り式 ・ コード式	◎ アルミニウム合金製	◎ 25 ・ 35																																							
・ 縦型	・ 1本操作コード	・ アルミスラット	・ 80 ・ 100																																							
	・ 2本操作コード	・ クロススラット																																								
施工箇所	装置		性能 (防炎性能)	備考																																						
	電動	手引																																								
38ロールスクリーン	・ 既存再使用する (養生方法： ) (2.3.1) (5.1.6) ・ 新設する  (標仕20.2.14) <table><tr><th>施工箇所</th><th>形式</th><th>開閉装置</th><th>ひだの種類</th><th>品質等</th></tr><tr><td></td><td>片引</td><td>引分</td><td>電動</td><td>ひも</td><td>手引</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>		施工箇所	形式	開閉装置	ひだの種類	品質等		片引	引分	電動	ひも	手引																													
施工箇所	形式	開閉装置	ひだの種類	品質等																																						
	片引	引分	電動	ひも	手引																																					
40カーテンレール	・ 既存再使用する (5.1.6) ・ 新設する  材種 ◎ アルミニウム製 ・ ステンレス製 (標仕20.2.14) 形式 ・ 片引き ・ 引分け (暗幕用は300mm以上の召合わせの重掛けとする)																																									
41ブラインドボックス及びカーテンボックス	(5.1.6) ・ 既存再使用する ・ 新設する ・ 市販品 (アルミニウム製 押出し型材) 溝幅×深さ(mm) ・ 90×150 ・ 120×80 ・ 120×150 ・ 150×80 色彩 ◎ B-1 ・ B-2 (◎ ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー) ・ 図示																																									
42天井点検口	材質 アルミニウム製 (◎ 顔縁タイプ ・ 目地タイプ)																																									
43床点検口	材質 アルミニウム製 (受け枠 ◎ アルミ製 ・ ステンレス製)																																									
44くつふきマット	市販品 材質 ・ 塩化ビニル製 (コイル状ステンレス製受枠) ・ 硬質アルミニウム製 (受枠とも) ・ ビニル製 (ステンレス製受枠) ・ ステンレス製 (受枠とも)																																									

耐震改修工事	45浴室ユニット	46わチンキビツト	47郵便受箱	48手すりユニット	49補助手すり	7 1材料	2下地調整	3さび止め塗料塗り	4塗装塗り																																																																																																																																																																																																																																																					
	公共住宅の品質及び性能 (・ 品質・性能基準による ) (公仕20.2.15) 種類、形状、寸法 (内法) ・ 材質 ( ) 公共住宅の品質及び性能 (・ 品質・性能基準による ) (公仕20.2.16) 種類 ◎ セットバス (◎ I型 ・ II型) ・ システムバス (公仕20.2.16) 流し台、調理台、コンロ台、吊り戸棚等の形状、寸法 ◎ 設計図による カウンタートップ及びシンクの材質 ◎ ステンレス 付属部品 ◎ 水切り棚 公共住宅の品質及び性能 (・ 品質・性能基準による ) (公仕20.2.17) 形状 ・ 縦型 ◎ 横型 寸法 ( ) × ( ) 個数 ( ) 個 材質 ◎ ステンレス 公共住宅の品質及び性能 (・ 品質・性能基準による ) (公仕20.2.18) <table><tr><th>名称</th><th>種類</th><th>材質</th><th>形状</th><th>寸法</th><th>支持方法</th></tr><tr><td rowspan="2">壁落防止手すり</td><td rowspan="2">・ 廊下用</td><td>・ 7&amp;M ・ スチール ・ ステンレス</td><td>・ 手すり子 ・ 目隠しハネ</td><td>◎ 設計図による</td><td>・ 床支持 ・ 壁支持 ・ 方立て支持</td></tr><tr><td>・ 7&amp;M ・ スチール ・ ステンレス</td><td>・ 手すり子 ・ 目隠しハネ</td><td>◎ 設計図による</td><td>・ 床支持 ・ 壁支持 ・ 方立て支持</td></tr><tr><td rowspan="4">手すり</td><td>・ 窓用</td><td>・ 7&amp;M ・ ステンレス</td><td>・ 手すり子 ・ 目隠しハネ</td><td>◎ 設計図による</td><td>・ 壁支持</td></tr></table> 公共住宅の品質及び性能 (・ 品質・性能基準による ) (公仕20.2.19) <table><tr><th>名称</th><th>材質</th><th>形状</th><th>寸法</th><th>設置場所</th></tr><tr><td>◎ 廊下階段手すり</td><td>◎ 合成樹脂被覆7&amp;M手すり</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>・ 樹脂被覆ステンレス手すり</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>◎ 補助手すり</td><td>・ 集成材クリアラッカー塗り</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>									名称	種類	材質	形状	寸法	支持方法	壁落防止手すり	・ 廊下用	・ 7&M ・ スチール ・ ステンレス	・ 手すり子 ・ 目隠しハネ	◎ 設計図による	・ 床支持 ・ 壁支持 ・ 方立て支持	・ 7&M ・ スチール ・ ステンレス	・ 手すり子 ・ 目隠しハネ	◎ 設計図による	・ 床支持 ・ 壁支持 ・ 方立て支持	手すり	・ 窓用	・ 7&M ・ ステンレス	・ 手すり子 ・ 目隠しハネ	◎ 設計図による	・ 壁支持	名称	材質	形状	寸法	設置場所	◎ 廊下階段手すり	◎ 合成樹脂被覆7&M手すり					・ 樹脂被覆ステンレス手すり				◎ 補助手すり	・ 集成材クリアラッカー塗り																																																																																																																																																																																																														
	名称	種類	材質	形状	寸法	支持方法																																																																																																																																																																																																																																																								
	壁落防止手すり	・ 廊下用	・ 7&M ・ スチール ・ ステンレス	・ 手すり子 ・ 目隠しハネ	◎ 設計図による	・ 床支持 ・ 壁支持 ・ 方立て支持																																																																																																																																																																																																																																																								
			・ 7&M ・ スチール ・ ステンレス	・ 手すり子 ・ 目隠しハネ	◎ 設計図による	・ 床支持 ・ 壁支持 ・ 方立て支持																																																																																																																																																																																																																																																								
	手すり	・ 窓用	・ 7&M ・ ステンレス	・ 手すり子 ・ 目隠しハネ	◎ 設計図による	・ 壁支持																																																																																																																																																																																																																																																								
		名称	材質	形状	寸法	設置場所																																																																																																																																																																																																																																																								
		◎ 廊下階段手すり	◎ 合成樹脂被覆7&M手すり																																																																																																																																																																																																																																																											
			・ 樹脂被覆ステンレス手すり																																																																																																																																																																																																																																																											
	◎ 補助手すり	・ 集成材クリアラッカー塗り																																																																																																																																																																																																																																																												
屋内の壁・天井仕上材は防火材料とする。 建物内部に使用する塗料のホルムアルデヒドの放散量 ◎ 規制対象外 ・ 第三種  (7.2.2～7) (表7.2.1～7) <table><tr><th>下地面の種類</th><th>下地調整の種類</th><th>備考</th></tr><tr><td>木部</td><td>・ RA種◎RB種・RC種</td><td></td></tr><tr><td>鉄鋼面</td><td>・ RA種◎RB種・RC種</td><td></td></tr><tr><td>垂鉛めっき面</td><td>・ RA種◎RB種</td><td></td></tr><tr><td>垂鉛めっき面 (鋼製建具)</td><td>◎RB種◎RC種</td><td></td></tr><tr><td>モルタル、プラスター面</td><td>・ RA種◎RB種・RC種</td><td></td></tr><tr><td>コンクリート、ALCパネル面</td><td>・ RA種◎RB種・RC種</td><td></td></tr><tr><td>せっこうボード、その他のボード面</td><td>・ RA種◎RB種・RC種</td><td></td></tr></table> 既存モルタル下地面等のひび割れ部の修補 (表7.2.4～6) ◎ 行わない ・ 行う (補修範囲及び補修方法は図示)  (7.3.2.3) <table><tr><th>下地面等</th><th>塗料</th><th>工程</th></tr><tr><td rowspan="6">鉄鋼面</td><td>SOP 仕上塗装無し 塗替え</td><td>A種 ◎C種 ・</td></tr><tr><td>新規鉄鋼面見え掛り</td><td>A種 ◎A種 ・</td></tr><tr><td>新規見え隠れ</td><td>A種 ◎B種 ・</td></tr><tr><td>塗替え</td><td>B種 ◎C種 ・</td></tr><tr><td>EP-G 新規鉄鋼面見え掛り</td><td>B種 ◎A種 ・</td></tr><tr><td>新規見え隠れ</td><td>B種 ◎B種 ・</td></tr><tr><td rowspan="4">垂鉛めっき面</td><td>SOP 仕上塗装無し 塗替え</td><td>◎A種 ・ ◎C種 ・</td></tr><tr><td>新規鉄鋼面見え掛り</td><td>◎A種 ・ ◎A種 ・</td></tr><tr><td>塗替え</td><td>C種 ◎C種 ・</td></tr><tr><td>EP-G 新規鉄鋼面見え掛り</td><td>C種 ◎A種 ・</td></tr></table> (7.4.2～15.2) (表7.4.1～7.15.1) <table><tr><th rowspan="2">塗料の種類</th><th rowspan="2">塗装面</th><th colspan="2">工程</th></tr><tr><th>塗り替え</th><th>新規</th></tr><tr><td rowspan="2">◎ 合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)</td><td>木部 (外部)</td><td>◎ B種</td><td>◎ A種 (7.4.3)</td></tr><tr><td>木部 (内部)</td><td>◎ B種</td><td>◎ B種 (7.4.3)</td></tr><tr><td rowspan="2">塗料の種類 ◎ 1種 ・ 2種</td><td>鉄鋼面</td><td>◎ B種</td><td>・ A種 ◎B種 (7.4.4)</td></tr><tr><td>垂鉛めっき鋼面</td><td>◎ B種</td><td>◎ B種 (7.4.5)</td></tr><tr><td rowspan="2">◎ フタル酸樹脂エナメル塗り (FE)</td><td>屋内木部</td><td>◎ A種</td><td>◎ B種 (7.4.5)</td></tr><tr><td>鉄鋼面</td><td>◎ A種</td><td>◎ B種 (7.4.5)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>垂鉛めっき鋼面</td><td>◎ B種</td><td>◎ B種 (7.6.2)</td></tr><tr><td>鉄鋼面</td><td>◎ B種</td><td>◎ B種 (7.6.3)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ 耐候性塗料塗り (DP)</td><td>鉄鋼面</td><td>A種 B種 C種</td><td>◎ A種 (7.8.2)</td></tr><tr><td>上塗り</td><td>A種 B種 C種</td><td>◎ A種 (7.8.2)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>屋内のコンクリート面・モルタル面</td><td>◎ B種</td><td>◎ B種 (7.7.2)</td></tr><tr><td>鉄鋼面</td><td>A種 B種 C種</td><td>◎ A種 (7.8.2)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>1級 (フッ素樹脂塗料)</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td>2級 (アクリル樹脂塗料)</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>3級 (アクリル樹脂塗料)</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td>コンクリート面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>押出成形セメント板面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td>コンクリート面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>モルタル面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td>プラスチック面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>せっこうボード面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td>コンクリート面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>モルタル面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td>プラスチック面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>せっこうボード面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td>コンクリート面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>モルタル面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td>プラスチック面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>せっこうボード面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td>コンクリート面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>モルタル面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td>プラスチック面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>せっこうボード面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td>コンクリート面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>モルタル面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td>プラスチック面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>せっこうボード面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td>コンクリート面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>モルタル面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td>プラスチック面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>せっこうボード面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td>コンクリート面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>モルタル面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td>プラスチック面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>せっこうボード面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td>コンクリート面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>モルタル面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td>プラスチック面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>せっこうボード面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td>コンクリート面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>モルタル面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td>プラスチック面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>せっこうボード面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td>コンクリート面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>モ</td></tr></table>									下地面の種類	下地調整の種類	備考	木部	・ RA種◎RB種・RC種		鉄鋼面	・ RA種◎RB種・RC種		垂鉛めっき面	・ RA種◎RB種		垂鉛めっき面 (鋼製建具)	◎RB種◎RC種		モルタル、プラスター面	・ RA種◎RB種・RC種		コンクリート、ALCパネル面	・ RA種◎RB種・RC種		せっこうボード、その他のボード面	・ RA種◎RB種・RC種		下地面等	塗料	工程	鉄鋼面	SOP 仕上塗装無し 塗替え	A種 ◎C種 ・	新規鉄鋼面見え掛り	A種 ◎A種 ・	新規見え隠れ	A種 ◎B種 ・	塗替え	B種 ◎C種 ・	EP-G 新規鉄鋼面見え掛り	B種 ◎A種 ・	新規見え隠れ	B種 ◎B種 ・	垂鉛めっき面	SOP 仕上塗装無し 塗替え	◎A種 ・ ◎C種 ・	新規鉄鋼面見え掛り	◎A種 ・ ◎A種 ・	塗替え	C種 ◎C種 ・	EP-G 新規鉄鋼面見え掛り	C種 ◎A種 ・	塗料の種類	塗装面	工程		塗り替え	新規	◎ 合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)	木部 (外部)	◎ B種	◎ A種 (7.4.3)	木部 (内部)	◎ B種	◎ B種 (7.4.3)	塗料の種類 ◎ 1種 ・ 2種	鉄鋼面	◎ B種	・ A種 ◎B種 (7.4.4)	垂鉛めっき鋼面	◎ B種	◎ B種 (7.4.5)	◎ フタル酸樹脂エナメル塗り (FE)	屋内木部	◎ A種	◎ B種 (7.4.5)	鉄鋼面	◎ A種	◎ B種 (7.4.5)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	垂鉛めっき鋼面	◎ B種	◎ B種 (7.6.2)	鉄鋼面	◎ B種	◎ B種 (7.6.3)	・ 耐候性塗料塗り (DP)	鉄鋼面	A種 B種 C種	◎ A種 (7.8.2)	上塗り	A種 B種 C種	◎ A種 (7.8.2)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	屋内のコンクリート面・モルタル面	◎ B種	◎ B種 (7.7.2)	鉄鋼面	A種 B種 C種	◎ A種 (7.8.2)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	1級 (フッ素樹脂塗料)	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	2級 (アクリル樹脂塗料)	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	3級 (アクリル樹脂塗料)	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	コンクリート面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	押出成形セメント板面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	コンクリート面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	モルタル面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	プラスチック面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	せっこうボード面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	コンクリート面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	モルタル面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	プラスチック面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	せっこうボード面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	コンクリート面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	モルタル面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	プラスチック面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	せっこうボード面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	コンクリート面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	モルタル面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	プラスチック面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	せっこうボード面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	コンクリート面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	モルタル面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	プラスチック面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	せっこうボード面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	コンクリート面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	モルタル面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	プラスチック面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	せっこうボード面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	コンクリート面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	モルタル面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	プラスチック面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	せっこうボード面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	コンクリート面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	モルタル面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	プラスチック面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	せっこうボード面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	コンクリート面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	モルタル面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	プラスチック面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	せっこうボード面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	コンクリート面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	モ
下地面の種類	下地調整の種類	備考																																																																																																																																																																																																																																																												
木部	・ RA種◎RB種・RC種																																																																																																																																																																																																																																																													
鉄鋼面	・ RA種◎RB種・RC種																																																																																																																																																																																																																																																													
垂鉛めっき面	・ RA種◎RB種																																																																																																																																																																																																																																																													
垂鉛めっき面 (鋼製建具)	◎RB種◎RC種																																																																																																																																																																																																																																																													
モルタル、プラスター面	・ RA種◎RB種・RC種																																																																																																																																																																																																																																																													
コンクリート、ALCパネル面	・ RA種◎RB種・RC種																																																																																																																																																																																																																																																													
せっこうボード、その他のボード面	・ RA種◎RB種・RC種																																																																																																																																																																																																																																																													
下地面等	塗料	工程																																																																																																																																																																																																																																																												
鉄鋼面	SOP 仕上塗装無し 塗替え	A種 ◎C種 ・																																																																																																																																																																																																																																																												
	新規鉄鋼面見え掛り	A種 ◎A種 ・																																																																																																																																																																																																																																																												
	新規見え隠れ	A種 ◎B種 ・																																																																																																																																																																																																																																																												
	塗替え	B種 ◎C種 ・																																																																																																																																																																																																																																																												
	EP-G 新規鉄鋼面見え掛り	B種 ◎A種 ・																																																																																																																																																																																																																																																												
	新規見え隠れ	B種 ◎B種 ・																																																																																																																																																																																																																																																												
垂鉛めっき面	SOP 仕上塗装無し 塗替え	◎A種 ・ ◎C種 ・																																																																																																																																																																																																																																																												
	新規鉄鋼面見え掛り	◎A種 ・ ◎A種 ・																																																																																																																																																																																																																																																												
	塗替え	C種 ◎C種 ・																																																																																																																																																																																																																																																												
	EP-G 新規鉄鋼面見え掛り	C種 ◎A種 ・																																																																																																																																																																																																																																																												
塗料の種類	塗装面	工程																																																																																																																																																																																																																																																												
		塗り替え	新規																																																																																																																																																																																																																																																											
◎ 合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)	木部 (外部)	◎ B種	◎ A種 (7.4.3)																																																																																																																																																																																																																																																											
	木部 (内部)	◎ B種	◎ B種 (7.4.3)																																																																																																																																																																																																																																																											
塗料の種類 ◎ 1種 ・ 2種	鉄鋼面	◎ B種	・ A種 ◎B種 (7.4.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
	垂鉛めっき鋼面	◎ B種	◎ B種 (7.4.5)																																																																																																																																																																																																																																																											
◎ フタル酸樹脂エナメル塗り (FE)	屋内木部	◎ A種	◎ B種 (7.4.5)																																																																																																																																																																																																																																																											
	鉄鋼面	◎ A種	◎ B種 (7.4.5)																																																																																																																																																																																																																																																											
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	垂鉛めっき鋼面	◎ B種	◎ B種 (7.6.2)																																																																																																																																																																																																																																																											
	鉄鋼面	◎ B種	◎ B種 (7.6.3)																																																																																																																																																																																																																																																											
・ 耐候性塗料塗り (DP)	鉄鋼面	A種 B種 C種	◎ A種 (7.8.2)																																																																																																																																																																																																																																																											
	上塗り	A種 B種 C種	◎ A種 (7.8.2)																																																																																																																																																																																																																																																											
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	屋内のコンクリート面・モルタル面	◎ B種	◎ B種 (7.7.2)																																																																																																																																																																																																																																																											
	鉄鋼面	A種 B種 C種	◎ A種 (7.8.2)																																																																																																																																																																																																																																																											
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	1級 (フッ素樹脂塗料)	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
	2級 (アクリル樹脂塗料)	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	3級 (アクリル樹脂塗料)	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
	コンクリート面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	押出成形セメント板面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
	コンクリート面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	モルタル面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
	プラスチック面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	せっこうボード面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
	コンクリート面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	モルタル面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
	プラスチック面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	せっこうボード面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
	コンクリート面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	モルタル面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
	プラスチック面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	せっこうボード面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
	コンクリート面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	モルタル面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
	プラスチック面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	せっこうボード面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
	コンクリート面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	モルタル面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
	プラスチック面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	せっこうボード面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
	コンクリート面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	モルタル面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
	プラスチック面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	せっこうボード面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
	コンクリート面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	モルタル面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
	プラスチック面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	せっこうボード面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
	コンクリート面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	モルタル面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
	プラスチック面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	せっこうボード面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
	コンクリート面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	モルタル面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
	プラスチック面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	せっこうボード面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
	コンクリート面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																																																																																																											
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	モ																																																																																																																																																																																																																																																													

工 事 名 称	各署感染防止対策改修工事（塩谷消防署）	
図面名称／縮尺	電気設備特記仕様書（その１）	図 面 番 号
設 計 年 月 日	2024年10月	06
設 計 者	株式会社池澤設計	
発 注 者	塩谷広域行政組合	



章	項 目	特 記 事 項												
●電灯設備	1 非常用照明器具	○電池内蔵形      ○電源別直形      ○蓄電池(10分)＋自家発電設備 ○電池内蔵形      ○電源別直形      ○標識												
	2 誘導灯	(1) 防災設備、コンセントについては消防法に適合すること。 (2) 住宅用スイッチ、コンセント類は ●大角形(金属プレート)      ー共用部 ●ワイドハンドル形      ー住戸内												
●配線器具	3 配線器具	主開閉器・分岐開閉器の定格遮断電流      [単位    A]												
	4 住宅用分電盤	<table><tr><th></th><th>定格電流</th><th>定格遮断電流</th></tr><tr><td rowspan="3">主開閉器</td><td>30以下</td><td>2,500以上</td></tr><tr><td>30を超え100以下</td><td>5,000以上</td></tr><tr><td>100を超え150以下</td><td>10,000以上</td></tr><tr><td>分岐開閉器</td><td>ー</td><td>2,500以上</td></tr></table> <p>(公仕仕1.1.4)</p> <p>住宅用分電盤内に設置する過電流警報装置の品質及び性能 (○機材の品質・性能基準      ○      )</p>		定格電流	定格遮断電流	主開閉器	30以下	2,500以上	30を超え100以下	5,000以上	100を超え150以下	10,000以上	分岐開閉器	ー
	定格電流	定格遮断電流												
主開閉器	30以下	2,500以上												
	30を超え100以下	5,000以上												
	100を超え150以下	10,000以上												
分岐開閉器	ー	2,500以上												
●その他	5 其他	(1)      ○ 特殊コンセントにはプラグを付属させる。 ○ 別途機械設備工事機器仕様コンセント(エッチング)については打合せすること。 (2)      コンセントのうち次のものは、プレートに電圧等の表示を行う。 ・ 単相200V ・ 三相200V ・ 一般電源用以外(※発電機回路、※UPS回路等)      ※赤字等で表示する												
○動力設備	1 機器への接続	(1)      本工事制御盤より別途電動機等への配線の接続は、原則として ○本工事      ○別途工事      とする。 (2)      電動機等への接続は、ビニル2種金属製可とう電線管(防水ブリカ)を使用する。 (3)      遮断器の定格電流は、メーカー推奨品を優先とする。												
	2 電動機の接地	○金属管接地      ○専用接地線												
○電熱設備	1 制御盤	標準仕様書によるが、盤内の器具類の構成配置は監督職員の承諾のうえ、製造者の標準として良い。												
	2 温度調節器	○電気式      ○電子式												
○その他	3 其他													
○雷保護設備	1 突針支持管	○銅製(溶融亜鉛メッキ HDZ35以上)      ○ステンレス製 (強度計算書を監督職員に提出すること)												
	2 避雷導線	○引下げ導線      ○建築構造体利用												
○受変電設備	3 接地極	○接地極埋設      ○建築構造体利用												
	4 其他	接続部分については、異種金属接触腐食(電食)を起こさないように施工すること。												
○受変電設備	1 高圧開閉器(屋外用)	高圧気中開閉器(S06)は(○方向性      ○VT内蔵      ○LA内蔵)      ○既存 高圧ガス開閉器(UGS)は(○方向性      ○VT内蔵)      ○既存												
	2 主遮断装置	高圧交流遮断器(VCB)は(○手動式      ○電磁式)      ○既存												
○受変電設備	3 設備内容	進相コンデンサー(自動力率制御      ○有り      ○無し) デマンド監視装置(○有り      ○無し)												
	4 配電盤	○屋内形(○開放形○閉鎖形)      ○屋外形      ○キュービクル式非常電源専用受電設備認定品												
○受変電設備	5 其他	(1)      キャビネット内の換気計算については、日本配電制御システム工業会の計算方法を参考にして計算すること。 (2)      保護継電器の保護協調曲線を作成し、監督職員に提出し、承諾を受けること。 なお、改修工事についても同様とする。												
○電力貯蔵設備	1 直流電源装置	○非常用照明器具の電源と共用      ○受変電設備専用蓄電池 ○鉛蓄電池 種別(○CS形      ○PS形      ○MSE形      ○長寿命MSE形      ○HSE形) ○アルカリ蓄電池 種別(○AMP形      ○AMHP形      ○AHP形      ○AHS形      ○AHS形      ○AHHE形)												
	2 交流無停電電源装置(UPS)	○常時インバータ給電方式 ○常時インバータ給電方式(簡易型) ○ラインインタラクティブ方式 ○常時商用給電方式 ○リチウム二次電池      ○鉛蓄電池      ○ニッケル水素電池												
○電力貯蔵設備	3 電力貯蔵装置(電力平準化等用)													
	4 其他	(1)      キャビネット内の換気計算については、日本配電制御システム工業会の計算方法を参考にして計算すること。 (2)      簡易形については、監督職員の承諾のうえ、製造者の標準として良い。												

1 自家発電設備	(1) 発電装置の用途	○防災用自家発電装置      ○常用自家発電装置 ○常用防災兼用自家発電装置
	(2) 原動機	種類      ○ディーゼル      ○ガスエンジン ○ガスタービン      ○マイクロガスタービン 始動方式      ○電気始動式      ○空気始動式 起動蓄電池(○標準      ○長寿命型) 冷却方式      ○水冷式(○循環方式      ○ラジエーター方式) ○空冷式
2 太陽光発電設備	(3) 燃料	種類      ○A重油      ○軽油      ○灯油 燃料小出槽      (○本工事      ○別途工事) 主燃料槽      (○専用      ○他設備と共用)
	(4) 形式	○キュービクル式      (○一般用      ○寒冷地仕様      ○低騒音仕様) ○オープン式
3 太陽電池モジュール	(5) 発電種類	○普通形自家発電装置      ○即時普通形自家発電装置 ○長時間形自家発電装置      ○即時長時間形自家発電装置
	(6) 運転時間	○72時間      ○ 時間
4 接続方式	(7) 配電盤	監督職員の承諾のうえ、製造者の標準として良い。
	太陽電池モジュール	○結晶シリコン系      (○単結晶      ○多結晶) ○薄膜系      (○アモルファス      ○CIS      ○CIGS)
5 其他	接続方式	○三相3線式      200V      ○単相3線式      200/100V
	其他	・ JET認証品とする。 ・ JIS C8955に基づき、荷重計算を実施し監督職員の承諾を得ること。 ・ OVGの設置      ○有      ○無 ・ 太陽電池アレイ用支持物の荷重計算に係わる用途係数 ○極めて重要な太陽光発電システム      ○通常設置する太陽光発電システム
○構内情報通信網設備	1 構内情報通信網装置	○有      ○無
	2 構内情報通信網装置の構成性能	図示による。 其他追加機能 ○ ○
○構内情報通信網設備	1 交換装置	○デジタルPBX      ○IP-PBX      ○VoIPサーバ      ○既存
	2 電話機	○一般形      ○多機能形      ○IP形 ○ファクシミリ      ○デジタルコードレス形      ○IPコードレス形
○構内交換設備	3 其他	○携帯電話機能 追加サービス機能 ○
○情報表示設備	1 マルチサイン	表示方式 ○発光ダイオード式      ○液晶式      ○EL式 種類 ○壁掛型      ○自立型 ○親時計      ○子時計      ○プログラムタイマー      ○電子チャイム 時刻同期装置 ○標準電波方式      ○公衆回線方式      ○ラジオ放送方式      ○GPS方式 ○地上デジタル放送方式      ○NTPサーバー方式
	2 時刻表示装置	時刻同期装置
3 出退表示装置	3 出退表示装置	制御方式 ○多線直接式      ○パルス伝送式 表示方式 ○発光ダイオード式      ○液晶式 検針盤 ○手動式      ○自動式 配線 ○3線式      ○5線式      ○
4 水道隔測検針設備	4 水道隔測検針設備	
○映像・音響設備	1 プロジェクタ	○本工事      ○別途工事 種類      ○液晶形      ○DLP形 投写方式      ○前面式      ○背面式 スクリーン      形式      ○反射マット形      ○反射ビーズ形      ○反射細密ビーズ形 ○反射ストライプ形      ○透過形 設置方式      ○上巻きタイプ      ○下巻タイプ      ○張込タイプ
	2 テレビ	其他      機器収納ラックは監督職員の承諾のうえ、製造者標準として良い。 ○本工事      ○別途工事
○拡声設備	1 拡声装置	種類      ○一般放送用      ○非常放送用 形式      ○卓上形      ○キャビネットラック形 アンテナ      ○AM(○ステンレス鋼製      ○      ) ○FM(○耐食アルミニウム製      ○ステンレス鋼製)

1	誘導支援装置	○音声誘導装置（○無線式　○磁気式　○画像認識式） ○インターホン装置（○テレビインターホン　○外部受付用インターホン） ○トイレ等呼出装置　（○壁掛式　○ラック収納式　○卓上式） ○住宅情報壁装置　消防法に適合した旨の表示をすること 公共住宅の住宅情報壁装置の品質及び性能 （○機材の品質・性能基準　○　　） ○インターホンオートドアロック装置 ○宅配ボックス装置 公共住宅の宅配ボックスの品質及び性能 （○機材の品質・性能基準　○　　）
○誘導支援設備		
1	テレビ共同受信装置	種類　○UHF　○BS　○CS　○CATV　○FM　○AM その他　増幅器を収容する場合は、AC125V2P15A接地端子付きのコンセントを設ける。 テレビ端子及び直列ユニットはCS・BS・UV・FM共用形、プラグ付きとする。 地上デジタル放送を受信できるものとする。 公共住宅のテレビ機器・FMアンテナの品質及び性能 （○機材の品質・性能基準　○　　）
○テレビ共同受信設備		
1	監視カメラ装置	伝送方式 ○アナログ伝送方式　○ネットワーク伝送方式　●デジタル同軸伝送方式 録画装置 ○デジタルレコーダ　○録画サーバ その他 ・高所に設置する場合は落下防止の措置を施すこと。
○監視カメラ設備		
1	駐車場管制装置	検知方式 ○光線式検知器式　○ループコイル式 信号灯・警報灯 ○天井つり下げ形　○自立形　○壁掛形
○駐車場管制設備		
1	防犯装置	○本工事　○本工事（配管のみ）　○別途工事 制御装置　基本機能以外の追加機能 ○ 方式　○磁気カード　○暗証番号　○ICカード（接触式） ○ICカード（非接触式）　○バイオメトリックス
○防犯・入退室管理設備		
2	電気錠	○本工事　○別途工事
○電気錠設備		
1	自動火災報知装置	受信機　○P型　級　回線　（○新設　○既設） ○R型　回線　（○新設　○既設） ○GP型　級　回線　（○新設　○既設） ○GR型　回線　（○新設　○既設） ○副受信機　回線　（○新設　○既設） ○連動制御器（盤）　回線　（○単独　○受信機と一体） ○機器一体形　○各機器単独に設置
○自動火災報知設備		
2	自動閉鎖設備	
3	非常警報装置 （非常ベル）	
○火災報知設備		
4	ガス漏れ火災警報装置	○個別式　○集中監視式　回線 ガスの種類 ○都市ガス（種類　　）　○液化石油ガス ○冷媒ガス
○ガス漏れ火災警報装置		
5	住宅用自動火災報知装置	○共同住宅用非常警報設備　（共用部分） 非常警報装置の蓄電池は、　○警報操作盤に組み込む　○機器一体型 ○住戸用自動火災報知設備　（住戸等と非開放の共用部分） ○共同住宅用自動火災報知設備
○住宅用自動火災報知装置		
1	中央監視制御装置	○警報盤　○簡易型監視制御装置　○監視制御装置
2	中央監視制御装置の構成・性能	図示による。
○中央監視制御設備		

○構内配電線路	1 配線方式	○地中線式      ○架空線式
	2 地中線路の余長	マンホール、ハンドホール内でのケーブルの余長を見込むこと。
○構内通信線路	3 装柱器材	○一般形      ○耐塩形(ケーブル端末処理材共)
	4 付属品	○マンホール用梯子 ○ハンドホール用手カギ
5 屋外灯設備	5 屋外灯設備	(1) 電源供給方式      ○共用盤から供給      ○単独引込(定額料金) (2) 点滅方式      ○自動点滅器      ○タイマ (廊下共用灯は、      ○自動点滅器      ○タイマ) (3) 鋼管柱      ○塩ビコーティング      ○耐候性鋼製
6 其他	6 其他	(1)      ハンドホール内のケーブル及び指定する箇所には、行先表示プレート(プラスチック製等に刻字)を取付け、ブルボックス及びカバープレート類についても適当な方法により内容表示を行うものとする。 (2)      地中配線には、埋設シート等を管頂と地表面のほぼ中間に設けるものとする。 (3)      電柱等立ち上がり部のケーブルについては、電線管により保護すること。
○構内通信線路	1 配線方式	○地中線式      ○架空線式
	2 地中線路の余長	マンホール、ハンドホール内でのケーブルの余長を見込むこと。
3 地中線保護材料	3 地中線保護材料	○ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管(GLT) ○波付硬質合成樹脂管(FEP) ○硬質ビニル管(VE) ○マンホール用梯子 ○ハンドホール用手カギ
4 付属品	4 付属品	(1)      ハンドホール内のケーブル及び指定する箇所には、行先表示プレート(プラスチック製等に刻字)を取付け、ブルボックス及びカバープレート類についても適当な方法により内容表示を行うものとする。 (2)      地中配線には、埋設シート等を管頂の地表面のほぼ中間に設けるものとする。 (3)      電柱等立ち上がり部のケーブルについては、電線管により保護すること。
5 其他	5 其他	
工 事 名 称		各署感染防止対策改修工事(塩谷消防署)
図面名称/縮尺		電気設備特記仕様書(その2)
設 計 年 月 日		2024年10月
設 計 者		株式会社池澤設計
発 注 者		塩谷広域行政組合

●その他工事共通事項

①施工調査

②電線本数・管路

3金属製露出管路

4呼び線（導入線）

⑤コンセント

6一般照明の照度測定

7非常用の照明装置の照度測定箇所数

8キャビネット

9接地極

10SPD

特記事項

・はつり工事は事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告する。  
・配線・機器工事は、事前に絶縁抵抗、接地抵抗を確認し、監督職員に報告する。  
分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線において、配線経路、電線サイズ、電線本数、管路サイズなどは機能を優先し、監督職員の承諾を受けて変更しても差し支えない。  
下記の露出配管は塗装を行う。  
○屋外      ○屋内（                      ）  
塗装を行う場合、露出配管等は合成樹脂調査ペイント1種（JIS K5516）2回塗りを行う。  
亜鉛めっき面は、エッチングプライマー1種（JIS K5633）による化学処理を行う。  
長さ1m以上の入線しない電線管には、電線太さ1.2mm以上のビニル被覆鉄線を挿入する。  
図面に特記なき場合は、コンセント2P15A（接地極付）は、プラグ不要とする。  
○有                      ○無  
○有                      ○無  
  
○キュービクル式配電盤の板厚は下記による。

構成部	鋼板の厚さ（mm）	
	屋内	屋外
側面部	1.6以上	2.3以上
底板		1.6以上
屋根板		2.3以上
仕切板		1.6以上
ドア及び前面板		2.3以上

  
○制御盤、分電盤の板厚は下記による。

正面の面積	鋼板の厚さ（mm）	
	鋼板	ステンレス
0.2㎡以下	1.2以上	1.0以上
0.2㎡を超えるもの	1.6以上	1.2以上

  
○端子盤・機器収納ラック等の板厚は下記による。

正面の面積	鋼板の厚さ（mm）	
	鋼板	ステンレス
0.1㎡以下	1.0以上	0.8以上
0.1㎡を超え0.2㎡以下	1.2以上	1.0以上
0.2㎡を超えるもの	1.6以上	1.2以上

  
○接地抵抗値は下記による。

接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
○共同接地	EA.D	Ω以下	○EB（14φ）×3連2組 ○図面特記による
○共同接地	EA.C.D	Ω以下	○EB（14φ）×3連2組 ○図面特記による
○A種接地	EA	10Ω以下	○EB（14φ）×3連2組 ○銅板式（900×900×1.5t）
○B種接地	EB	Ω以下	○EB（14φ）×3連1組 ○銅板式（600×600×1.5t）
○D種接地	ED	100Ω以下	EB（10φ）×1（L=1000mm）
○C種接地	EC	Ω以下	EB（14φ）×3連2組
○高圧避雷器	ELH	10Ω以下	○EB（14φ）×3連2組 ○銅板式（900×900×1.5t）
○避雷設備	EL	Ω以下	○EB（14φ）×3連2組 ○銅板式（900×900×1.5t）
○交換機用	Et	Ω以下	EB（14φ）×3連 組
○通信用	EAt	10Ω以下	EB（14φ）×3連2組
○通信用	ECt	100Ω以下	EB（10φ）×1（L=1000mm）
○測定用	E0		EB（10φ）×1（L=1000mm）

  
B種接地については、電力会社と協議する。  
※印は、接地極寸法を示す。  
(1) 接地極の埋設位置で、監督員の指示する箇所に接地極埋設標を設ける。  
(2) 外灯の接地は                      ○各ポールごと                      ○専用接地線

SPDを                      ○低圧線路                      ○弱電線路                      に設ける。  
○電灯分電盤                      ○動力制御盤                      ○弱電盤                      ○図面特記参照

⑪取付高さ

12天井仕上げ表示

13他工事との取合い

壁付、壁掛形の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として下表による。

名称	測点	取付高[mm]
ブラケット（一般）	床～中心	2,100
〃（踊場）	〃	2,500
〃（鏡上）	鏡上端～中心	150
避難口誘導灯	床～下端	1,500以上
廊下通路誘導灯	床～上端	1,000以下
スイッチ（一般）	床～中心	1,300
〃（多機能トイレ）	〃	1,100
コンセント、電話用7芯ケーブル、直列ユニット（一般）	〃	300
〃（和室）	〃	150
〃（台所）	台～中心	150
コンセント（車庫）	床～中心	800
引込開閉器箱（低圧）	床～上端	1,500
分電盤、制御盤、実験盤	床～中心	1,500上端1,900以下
開閉器箱	〃	1,500
電磁開閉器用押しボタン	〃	1,300
接地用端子箱	地上、床～中心	500
避雷接地用端子箱	床～下端	800
接地極埋設標	地上～中心	600
給油ボックス	地上～給油口	1,000
中間端子盤（E P S電気室）	床～中心	1,500
観時計	〃	1,500上端1,900以下
子時計、スピーカ	〃	（天井高）×0.9
アツチネータ	〃	1,300
出退表示盤	〃	（天井高）×0.9
発信器（出退表示用）	〃	1,300
インターホン	〃	1,500
身体障害者用インターホン主機	〃	1,100
呼出ボタン（多機能トイレ）	〃	900
復帰ボタン（                      〃                      ）	〃	1,800
廊下表示灯（                      〃                      ）	〃	2,000
テレビ機器収容箱	〃	1,800
火報受信機（複合盤）	床～操作部	800～1,500
副受信機	床～中心	1,500
自動報機器収容箱	〃	800～1,500
発信機	〃	800～1,500
警報ベル	〃	（天井高）×0.9
表示灯	〃	（天井高）×0.8
運動制御器（自動閉鎖）	〃	1,500
ガス漏れ検知器（L Pガス）	〃	300
〃（都市ガス）	天井面～中心	（天井面）-200

  
〔備考〕（天井高）×0.9及び（天井高）×0.8は天井高が2500～3000mmの場合に適用する。  
  
図面において、室名に（                      ）を付したものは直天井の室、それ以外は二重天井の室を示す。  
他工事との取合いは別表1による、機器の位置、取合い等の検討できる施工図を施工に支障をきたさない時期までに提出して、監督職員の承諾を受ける。

別表-1 他工事との取合い		●印を適用する。					
工 事 内 容	建築工事	電気設備工事	機械設備工事	塗装工事	昇降機設備工事		
仮設電力の引込み（分電盤・キュービクルまで）	●	○	○	○	○	○	
〃（上記以降）	●	●	●	○	○	○	
仮設電力の電気料	○	●	●	●	○	○	
本受電後の電気基本料金	○	○	○	○	○	○	
本受電後引渡しまでの電気使用料	●	●	●	●	○	○	
仮設水道の引込み（メーターまで）	●	○	○	○	○	○	
〃（上記以降）	●	●	●	○	○	○	
仮設水道及び本設後引き渡しまでの使用料	●	○	○	●	●	○	
梁・壁・床の開口、貫通、埋込部のスリーブ・型枠（電気、機械の配管等）	○	○	●	○	○	○	
すべての開口、貫通、埋込部の補強	●	○	○	○	○	○	
屋上に設置する機器の基礎（電気及び機械機器）	●	○	○	○	○	○	
屋内及び屋外に設置する機器の基礎（電気及び機械機器）	○	●	●	○	○	○	
天井・壁（軽量鉄骨下地）に付く機器の位置・突出し	○	●	●	○	○	○	
天井・壁（軽量鉄骨下地）に付く機器の開口部補強を要しない場合の切込み	○	○	○	○	○	○	
天井・壁（軽量鉄骨下地）に付く機器の開口部補強を要する場合の切込み	●	○	○	○	○	○	
天井・壁（軽量鉄骨下地）に付く機器の開口部補強	●	○	○	○	○	○	
天井換気扇の取付	○	○	○	○	○	○	
壁窓用換気扇の取付	○	○	○	○	○	○	
同上取付枠	●	○	○	○	○	○	
点検口の取付（床・壁・天井・PS等）	●	○	○	○	○	○	
防煙ダンパー	○	○	○	○	○	○	
同上 煙感知器の配管・配線	○	○	○	○	○	○	
床仕上げ材の穴あけ（フローリングブロック等）	●	●	○	○	○	○	
ルーフドレイン及び縦どい（斜及び側溝までの配管）	●	○	○	○	○	○	
配線ビッド及び蓋	●	○	○	○	○	○	
電極棒及びフロートスイッチ	○	○	○	○	○	○	
自動扉、電動シャッター、電動スクリーン及び電動カーテン等2次側配線	●	●	○	○	○	○	
機械設備の制御、操作盤への電源供給制御	○	○	○	○	○	○	
同上の2次側配線	○	●	●	○	○	○	
天井吊り形放熱器（FCU等）と操作スイッチとの配管・配線・接地工事	○	○	○	○	○	○	
消火栓箱総合盤用穴あけ	○	○	●	○	○	○	
設備機器のインターロックの配管・配線	○	○	○	○	○	○	
電気設備のフェンス・金網	○	○	●	○	○	○	
ガス漏れ警報器（単設型）	○	○	●	○	○	○	
〃（集中監視型）	○	○	○	○	○	○	
ガス漏れ警報器用器用コンセント	○	○	●	○	○	○	
送り付け流し台	●	○	○	○	○	○	
同上排水トラップ	●	○	○	○	○	○	
既製流し台及び排水トラップ（ガス台・洗面化粧台等を含む）	○	○	○	○	○	○	
既製吊戸棚	●	○	○	○	○	○	
鏡（姿見は建築工事）	○	○	○	●	○	○	
昇降機の出入口開口の型枠	●	○	○	○	○	○	
〃 押釦、インジケータ配管用スリーブ及び型枠	●	○	○	○	○	○	
〃 ビッド内保守用コンセント	○	○	●	○	○	○	
外壁取付ガラリ、排煙口	●	○	○	○	○	○	
体育館などの器具・安定器など取付下地金物	○	○	○	○	○	○	
昇降機インターホンの配管・配線	○	○	●	○	○	○	

工 事 名 称	各署感染防止対策改修工事（塩谷消防署）	
図面名称／縮尺	電気設備特記仕様書（その3）	図 面 番 号
設 計 年 月 日	2024年10月	08
設 計 者	株式会社池澤設計	
発 注 者	塩谷広域行政組合	





項目	特記事項			
⑨ 保温工事	構仕第2編第3章第1節によるほか下記による。 ○防凍保温 屋外露出部（給水管、消火管、冷温水管、配膳管、冷水管、温水管、ドレン管、弁類を含む）は防凍保温を行う。保温の厚さは呼び径25mm以下のものは50mm、呼び径32mm以上のものは40mmとする。 ●一般保温 空気調和設備工事の保温については下記による。			
	区分	施工箇所	保温の種類	備考
管 （配 手 及 び 井 筒 を 含 む ）	温水管 （配膳管を含む。）	屋内露出（一般居室、廊下）	A2・（□）・Ⅰ	
		機械室、倉庫、倉庫	B・（□）・Ⅰ	
		天井内、パイプシャフト内 及び空隙壁中	C2・（□）・Ⅰ	
	蒸気管 （低圧（0.1MPa未満）の 蒸気）	暗渠内（ビッド内を含む）	D・（□）・Ⅰ	
		屋外露出（バルコニー、開放 廊下を含む）及び浴室、厨房 等の多湿箇所（厨房の天井内 は含まない。）	E3・（□）・Ⅰ	
		屋内露出（一般居室、廊下）	A2・（□）・Ⅱ	
	冷水・冷温水管 （配膳管を含む。）	機械室、倉庫、倉庫	B・（□）・Ⅱ	
		天井内、パイプシャフト内 及び空隙壁中	C2・（□）・Ⅱ	
		暗渠内（ビッド内を含む）	D・（□）・Ⅱ	
	冷水管 （冷水温度2～4℃）	屋外露出（バルコニー、開放 廊下を含む）及び浴室、厨房 等の多湿箇所（厨房の天井内 は含まない。）	E3・（□）・Ⅱ	
屋内露出（一般居室、廊下）		A2・（□）・Ⅲ		
機械室、倉庫、倉庫		B・（□）・Ⅲ		
機 器	冷水管 （冷水温度2～4℃）	天井内、パイプシャフト内 及び空隙壁中	C1・（□）・Ⅲ	
		暗渠内（ビッド内を含む）	D・（□）・Ⅲ	
		屋外露出（バルコニー、開放 廊下を含む）及び浴室、厨房 等の多湿箇所（厨房の天井内 は含まない。）	E3・（□）・Ⅲ	
	ブライン管 （ブライン温度-10℃）	屋内露出（一般居室、廊下）	A2・（□）・Ⅳ	
		機械室、倉庫、倉庫	B・（ハ）・Ⅳ	
		天井内、パイプシャフト内 及び空隙壁中	C1・（ハ）・Ⅳ	
	冷媒管 （冷媒用断熱材被覆鋼管 見え出し部）	暗渠内（ビッド内を含む）	D・（ハ）・Ⅳ	
		屋外露出（バルコニー、開放 廊下を含む）及び浴室、厨房 等の多湿箇所（厨房の天井内 は含まない。）	E3・（ハ）・Ⅳ	
		屋内露出（一般居室、廊下）	A2・（□）・Ⅰ	
	冷水タンク	機械室、倉庫、倉庫	B・（□）・Ⅰ	
屋外露出（バルコニー、開放 廊下を含む）及び浴室、厨房 等の多湿箇所（厨房の天井内 は含まない。）		E3・（□）・Ⅰ		
屋内露出（一般居室、廊下）		A2・（□）・Ⅰ		
機 器	冷水タンク	機械室、倉庫、倉庫	B・（□）・Ⅰ	
		屋外露出（バルコニー、開放 廊下を含む）及び浴室、厨房 等の多湿箇所（厨房の天井内 は含まない。）	E3・（□）・Ⅰ	
		屋内露出（一般居室、廊下）	A2・（□）・Ⅰ	
	冷温水タンク	機械室、倉庫、倉庫	B・（□）・Ⅰ	
		屋外露出（バルコニー、開放 廊下を含む）及び浴室、厨房 等の多湿箇所（厨房の天井内 は含まない。）	E3・（□）・Ⅰ	
		屋内露出（一般居室、廊下）	A2・（□）・Ⅰ	
	温水タンク	機械室、倉庫、倉庫	B・（□）・Ⅰ	
		屋外露出（バルコニー、開放 廊下を含む）及び浴室、厨房 等の多湿箇所（厨房の天井内 は含まない。）	E3・（□）・Ⅰ	
		屋内露出（一般居室、廊下）	A2・（□）・Ⅰ	
	熱交換器	機械室、倉庫、倉庫	B・（□）・Ⅰ	
屋外露出（バルコニー、開放 廊下を含む）及び浴室、厨房 等の多湿箇所（厨房の天井内 は含まない。）		E3・（□）・Ⅰ		
屋内露出（一般居室、廊下）		A2・（□）・Ⅰ		
機 器	膨張タンク	機械室、倉庫、倉庫	B・（□）・Ⅰ	
		屋外露出（バルコニー、開放 廊下を含む）及び浴室、厨房 等の多湿箇所（厨房の天井内 は含まない。）	E3・（□）・Ⅰ	
		屋内露出（一般居室、廊下）	A2・（□）・Ⅰ	
	冷水ヘッダー	機械室、倉庫、倉庫	B・（□）・Ⅰ	
		屋外露出（バルコニー、開放 廊下を含む）及び浴室、厨房 等の多湿箇所（厨房の天井内 は含まない。）	E3・（□）・Ⅰ	
		屋内露出（一般居室、廊下）	A2・（□）・Ⅰ	
	冷温水ヘッダー	機械室、倉庫、倉庫	B・（□）・Ⅰ	
		屋外露出（バルコニー、開放 廊下を含む）及び浴室、厨房 等の多湿箇所（厨房の天井内 は含まない。）	E3・（□）・Ⅰ	
		屋内露出（一般居室、廊下）	A2・（□）・Ⅰ	
	蒸気ヘッダー	機械室、倉庫、倉庫	B・（□）・Ⅰ	
屋外露出（バルコニー、開放 廊下を含む）及び浴室、厨房 等の多湿箇所（厨房の天井内 は含まない。）		E3・（□）・Ⅰ		
屋内露出（一般居室、廊下）		A2・（□）・Ⅰ		
機 器	長方形ダクト	屋内露出（一般居室、廊下）	J1・（□）・Ⅹ1	
		機械室、倉庫、倉庫	K・（□）・Ⅹ1	
		屋内隠ぺい・ダクトシャフト内	I・（□）・Ⅹ1	
	スパイラルダクト	屋外露出（バルコニー、開放 廊下を含む）及び浴室、厨房 等の多湿箇所（厨房の天井内 は含まない。）	K3・（□）・Ⅹ1	
		屋内露出（一般居室、廊下）	O1・（□）・Ⅹ1	
		機械室、倉庫、倉庫	N・（□）・Ⅹ1	
	消音貼	屋内隠ぺい・ダクトシャフト内	N・（□）・Ⅹ1	
		屋外露出（バルコニー、開放 廊下を含む）及び浴室、厨房 等の多湿箇所（厨房の天井内 は含まない。）	P3・（□）・Ⅹ1	
		屋内露出（一般居室、廊下）	O1・（□）・Ⅹ1	
	消音チャンパー	屋内露出（一般居室、廊下）	O1・（□）・Ⅹ1	
機械室、倉庫、倉庫		N・（□）・Ⅹ1		
屋内隠ぺい・ダクトシャフト内		N・（□）・Ⅹ1		
機 器	消音エルボ	屋内露出（一般居室、廊下）	O1・（□）・Ⅹ1	
		機械室、倉庫、倉庫	N・（□）・Ⅹ1	
		屋内隠ぺい・ダクトシャフト内	N・（□）・Ⅹ1	
	排煙	屋内露出（一般居室、廊下）	O1・（□）・Ⅹ1	
		機械室、倉庫、倉庫	N・（□）・Ⅹ1	
		屋内隠ぺい・ダクトシャフト内	N・（□）・Ⅹ1	
	ダクト	屋内露出（一般居室、廊下）	O1・（□）・Ⅹ1	
		機械室、倉庫、倉庫	N・（□）・Ⅹ1	
		屋内隠ぺい・ダクトシャフト内	N・（□）・Ⅹ1	
	煙道	屋内露出（一般居室、廊下）	O1・（□）・Ⅹ1	
機械室、倉庫、倉庫		N・（□）・Ⅹ1		
屋内隠ぺい・ダクトシャフト内		N・（□）・Ⅹ1		
機 器	給水管（〇消防管）	屋内露出（一般居室、廊下）	a2・（□）・Ⅶ	
		機械室、倉庫、倉庫	b・（□）・Ⅶ	
		天井内、パイプシャフト内 及び空隙壁中	c2・（□）・Ⅶ	
	排水及び通気管	暗渠内（ビッド内を含む）	d・（ハ）・Ⅶ	
		屋外露出（バルコニー、開放 廊下を含む）及び浴室、厨房 等の多湿箇所（厨房の天井内 は含まない。）	e3・（ハ）・Ⅶ	
		屋内露出（一般居室、廊下）	a2・（□）・Ⅶ	
	給湯管 （配膳管を含む。）	機械室、倉庫、倉庫	b・（□）・Ⅶ	
		天井内、パイプシャフト内 及び空隙壁中	c2・（□）・Ⅶ	
		暗渠内（ビッド内を含む）	d・（□）・Ⅰ	
	貯溜タンク	屋外露出（バルコニー、開放 廊下を含む）及び浴室、厨房 等の多湿箇所（厨房の天井内 は含まない。）	e3・（□）・Ⅰ	
屋内露出（一般居室、廊下）		a2・（□）・Ⅰ		
機械室、倉庫、倉庫		b・（□）・Ⅰ		
機 器	銅板製のタンク	天井内、パイプシャフト内 及び空隙壁中	c2・（□）・Ⅰ	
		暗渠内（ビッド内を含む）	d・（□）・Ⅰ	
		屋外露出（バルコニー、開放 廊下を含む）及び浴室、厨房 等の多湿箇所（厨房の天井内 は含まない。）	e3・（□）・Ⅰ	
	貯溜タンク	屋内露出（一般居室、廊下）	a2・（□）・Ⅰ	
		機械室、倉庫、倉庫	b・（□）・Ⅰ	
		天井内、パイプシャフト内 及び空隙壁中	c2・（□）・Ⅰ	
	排気筒	暗渠内（ビッド内を含む）	d・（□）・Ⅰ	
		屋外露出（バルコニー、開放 廊下を含む）及び浴室、厨房 等の多湿箇所（厨房の天井内 は含まない。）	e3・（□）・Ⅰ	
		屋内露出（一般居室、廊下）	a2・（□）・Ⅰ	
	機 器	給水管	機械室、倉庫、倉庫	b・（□）・Ⅰ
天井内、パイプシャフト内 及び空隙壁中			c2・（□）・Ⅰ	
暗渠内（ビッド内を含む）			d・（□）・Ⅰ	
排水及び通気管		屋外露出（バルコニー、開放 廊下を含む）及び浴室、厨房 等の多湿箇所（厨房の天井内 は含まない。）	e3・（□）・Ⅰ	
		屋内露出（一般居室、廊下）	a2・（□）・Ⅰ	
		機械室、倉庫、倉庫	b・（□）・Ⅰ	
貯溜タンク		天井内、パイプシャフト内 及び空隙壁中	c2・（□）・Ⅰ	
		暗渠内（ビッド内を含む）	d・（□）・Ⅰ	
		屋外露出（バルコニー、開放 廊下を含む）及び浴室、厨房 等の多湿箇所（厨房の天井内 は含まない。）	e3・（□）・Ⅰ	
排気筒		屋内露出（一般居室、廊下）	a2・（□）・Ⅰ	
	機械室、倉庫、倉庫	b・（□）・Ⅰ		
	天井内、パイプシャフト内 及び空隙壁中	c2・（□）・Ⅰ		

		公共住宅工事における給排水衛生設備工事の保溫(続き)																																												
		区分	施工箇所	保溫の種類	備考																																									
給水管 (断張管を含む。)	管 継 手 及 び 弁 類 を 含 む		屋内露出(一般居室、廊下)	a2・(ロ)・I																																										
			機械室、倉庫、倉庫、 メーター室内 廊下のあるトレンチ内 天井内、木造壁内、空隙壁中 スラブ、床板間転がし配管 台所流し台裏及び浴室ユニット内 浴室ユニット下部の配管及び ボイラールーム下部 住戸内のパイプシャフト内 住戸外のパイプシャフト内 廊下のないトレンチ内 増築内(ビツト内を含む) 屋外露出 (バルコニー、開放廊下を含む)	b・(ロ)・I c2・(ロ)・I d・(ロ)・I e3・(ロ)・I																																										
鋼板製のタンク	機 器		貯湯タンク	f1・(ロ)・Ⅱ	屋外 f3																																									
排気筒			排気筒	g1・(ロ)・Ⅱ	屋外 g3																																									
		保溫の種類 B 及び b の外装材 ○原紙 + アルミガラスクロス ●アルミガラス化粧原紙																																												
9 塗装工事	下記の金属電気管は塗装を行う。 ○屋外露出部 ○屋外露出部 ○本工での設置する。 ○改修工事標準仕様書第1編2.2.1によるほか下記による。 ○内部足場の種別 (○ 種 ○ 種) ○外部足場の種別 (○ 種 ○ 種)																																													
10 仮設工事	(1) 本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用は、すべて受注者の負担とする。 (2) 足場及び作業機台の種類 ○本工事で設置する。 ○改修工事標準仕様書第1編2.2.1によるほか下記による。 ○内部足場の種別 (○ 種 ○ 種) ○外部足場の種別 (○ 種 ○ 種)																																													
11 地業工事	下記の基礎部には捨コンクリート地業を行う。 ○受水槽 ○浄化槽 ○																																													
12 コンクリート工事	コンクリートはレディーミクストコンクリートとし、施工に先立ち調合表を監督職員に提出する。																																													
13 鋼材工事	屋外部分の材料 ●溶融亜鉛めっき(●2種35) ○ステンレス鋼製(SUS304)																																													
○ 空気調和設備	<table><tr><th colspan="2"></th><th>温度(DB)</th><th>夏季</th><th>冬季</th></tr><tr><td rowspan="2">外気</td><td>温度(DB)</td><td>℃</td><td>℃</td><td>℃</td></tr><tr><td>湿度(RH)</td><td>%</td><td>%</td><td>%</td></tr><tr><td rowspan="2">系統</td><td>温度(DB)</td><td>℃</td><td>℃</td><td>℃</td></tr><tr><td>湿度(RH)</td><td>%</td><td>%</td><td>%</td></tr><tr><td rowspan="2">系統</td><td>温度(DB)</td><td>℃</td><td>℃</td><td>℃</td></tr><tr><td>湿度(RH)</td><td>%</td><td>%</td><td>%</td></tr><tr><td rowspan="2">系統</td><td>温度(DB)</td><td>℃</td><td>℃</td><td>℃</td></tr><tr><td>湿度(RH)</td><td>%</td><td>%</td><td>%</td></tr></table>							温度(DB)	夏季	冬季	外気	温度(DB)	℃	℃	℃	湿度(RH)	%	%	%	系統	温度(DB)	℃	℃	℃	湿度(RH)	%	%	%	系統	温度(DB)	℃	℃	℃	湿度(RH)	%	%	%	系統	温度(DB)	℃	℃	℃	湿度(RH)	%	%	%
		温度(DB)	夏季	冬季																																										
外気	温度(DB)	℃	℃	℃																																										
	湿度(RH)	%	%	%																																										
系統	温度(DB)	℃	℃	℃																																										
	湿度(RH)	%	%	%																																										
系統	温度(DB)	℃	℃	℃																																										
	湿度(RH)	%	%	%																																										
系統	温度(DB)	℃	℃	℃																																										
	湿度(RH)	%	%	%																																										
2 鋼板製煙道	付属品(取付位置は図示) ○ばい煙温度計の取付座 ○ばいじん量測定口 ○伸縮継手 ○掃除口																																													
3 ダクト	○低圧ダクト ○コーナーボルト工法(●共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法) ○アングルフランジ工法 ○スパイラルダクト ○高圧1ダクト(適用範囲は図示) ○ステンレスダクト及び強化ビニルダクトの仕様及び適用範囲は図示による。																																													
4 風量測定口	取付位置は図示																																													
5 チャンバー	(1) 消音内貼を施すチャンバーの表示寸法は外寸とする。 (2) 空気調和機に用いるサライチンバー、レタンチャンバー及びダクトの分岐・合流に用いる消音内貼りを施したチャンバーには点検口を設ける。(寸法は図示) (3) ガリに直接取付けるチャンバー類は雨水等の滞留のないよう施工する。																																													
6 配管材料	冷温水管 ○ 冷却水管 ○ 油管 ○ 蒸気管 給気管 ○ 還管 ○ 高温水管 ○ 冷媒管 ○冷媒用断熱材被覆銅管 ○ 膨張管、空気抜き管、ドレン管(蒸気管・ボイラ等)及び 膨張タンクよりボイラ等への補給水管 ○ 空気調和機及びファンコイルユニットの排水管・ドレン管 ○																																													
7 弁類	JIS又はJV ○5K ○10K(図示部分) 65A以上の冷温水・冷却水用弁装置の仕切弁はバタフライ弁とする。 ○鋼管用伸縮管継手の種類は図示による。 ○ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする。																																													
8 圧力計、遠程計及び水高計	取付位置は図示																																													
9 温度計	取付位置は図示																																													
10 油面制御装置	油面制御壁には下記の端子を設ける。 ○給油ポンプ制御 ○満油警報 ○遠隔警報 ○電磁弁制御 ○返油ポンプ制御 ○減油警報 ○ なお、フロートスイッチ部と制御壁間の配管配線は製造者の標準仕様とする。																																													
11 保溫	○空気調和機ダクトの保溫(施工範囲は図示) ●外気(OA) ●給気(SA) ○還気(RA) ○( ) ○膨張タンクよりボイラ等への補給水管の保溫は、一般共通事項 21保溫工事の温水管の項による。 ○建物内の空気抜き管の保溫は、一般共通事項 21保溫工事の温水管の項による。 ○空気調和機及びファンコイルユニットの排水管の保溫は、一般共通事項 21保溫工事の排水管の項による。																																													
● 換気設備	1 ダクト ●低圧ダクト ○コーナーボルト工法(●共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法) ○アングルフランジ工法 ●スパイラルダクト ○高圧1ダクト(適用範囲は図示) ○ステンレスダクト及び強化ビニルダクトの仕様及び適用範囲は図示による。 ○厨房排気系統の長方形ダクトの板厚は、欄仕より1番手厚いものを使用する。																																													
2 風量測定口	取付位置は図示																																													
3 排気ダクトのシール	○浴室(シャワー室、脱衣室を含む)系統 ○厨房系統																																													
4 チャンバー	空気調和設備の当該項目による。																																													
5 保溫	○全熱交換器ダクトの保溫(施工範囲は図示) ●外気(OA) ○給気(SA) ○還気(RA) ●排気(EA) ○( ) ○暖かい部ダクトの保溫仕様h・(イ)・Ⅱの適用(施工範囲は図示) ○厨房 ○湯沸室 ○( )																																													
6 公共住宅工事の機材の品質等	機材の品質及び性能の適用は、次による。 換気用種別及び換気口等(換気ユニット) ●機材の品質・性能基準 ○( )																																													

●亜鉛鉄板製 ○銅板製	
1 ダクト	型式は図示による。
2 排煙口	手動開放装置 ○ワイヤー式 ○電気式 遠隔開放操作 ○要 ○不要
3 排煙風量測定	建築設備定期検査業務指導書(日本建築設備安全センター)の排煙風量の検査方法に準ずる。
○目 ○自動 ○制御 ○設備	1 構成その他 図示による。
2 電気計装工事の記録	屋外・屋内露出の電線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。 天井内隠ぺいの配線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする。
○衛 ○生 ○器 ○具 ○設 ○備	1 和風便器 ○耐火カバーを設置する。(下部がビッド及び土間部を除く。)
2 洗面器及び手洗器	水栓は止水栓付属とする。
3 衛生器具付属水栓	○水栓栓を使用する場合、水栓は固定こま式とする。
4 衛生器具ユニット	ユニットの配管材料は、別図衛生器具ユニットの仕様表とする。
5 標記板	取付け位置 ○大便器 ○小便器 ○ 材質 ○陶器製 ○
6 公共住宅工事の 機材の品質等	機材の品質及び性能の適用は、次による。 便器 ●機材の品質・性能基準 ○( ) 洗面化粧ユニット ●機材の品質・性能基準 ○( ) 洗濯機用防水パン ●機材の品質・性能基準 ○( ) 浴槽 ●機材の品質・性能基準 ○( )
●給 ○水 ○設 ○備	① 配管材料 給水引込管(直結部分) 水道事業者の指定による ○ 地中埋設部 ○水道用ポリエチレン二層管 ○水道配水用ポリエチレン管 ○塩ビライニング鋼管(SGP-VD) ○ 一般部 ○塩ビライニング鋼管(SGP-VA) ●塩ビライニング鋼管(SGP-VB) ○
2 水栓	○台所流し用の水栓は泡沫式とする。 ○水栓栓を使用する場合、水栓は固定こま式とする。 ○凍結防止機能付水栓(サーモエレメント式)を設置する。(取付け位置は図示)
3 量水器	○経メーター (○貸与品 ○) ○チメーター (○買い取り ○)
4 量水器棚	○水道事業者指定品(○貸与品 ○買い取り) ○標準図MC形
5 弁類	JIS又はJV ○水道直結部分 (○10K ○) ○その他の部分 (○5K ○) ○ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする
6 管の埋設深さ	管の上端より原則として、一般敷地は( 30cm )構内道路は( 60cm )以上とする。 ただし、凍結深度以上とする。 埋戻しは管の上端より100mmまでは山砂を使用する。
7 水栓柱	○合成樹脂製 ○アルミニウム合金製 ○
8 引込納付金等	○要 (○本工事 ○別途工事) ○不要
9 公共住宅工事の 機材の品質等	機材の品質及び性能の適用は、次による。 給水ポンプシステム ●機材の品質・性能基準 ○( ) さや管ヘッダー配管システム ●機材の品質・性能基準 ○( ) 水槽 ●機材の品質・性能基準 ○( )
●排 ○水 ○設 ○備	1 配管材料 屋内 汚水管 ○排水用塩ビライニング鋼管 ○耐火二層管 ○ビニル管(VP) ○ 給排水管 ○排水用塩ビライニング鋼管 ○耐火二層管 ●ビニル管(VP) ○ 通気管 ○鋼管(白管) ○耐火二層管 ○ビニル管(VP) ○ 屋外 第一軒まで ○ビニル管(VF) ○ビニル管(VU) ○ 樹間 ○ビニル管(VP) ○ビニル管(VU) ○ ビニル管(VP)はカラー管とする。ただし、露出配管以外の部分は、JISに規定の標準色とすることができる。
2 洗面器等の排水管	洗面器に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップとする。 大便器、小便器、洗面器及び掃除流しとの接続管はビニル管(VP)とする。 ○台所流し等の床下露出部分の配管はビニル管(VP)でもよい。
3 満水試験継手	取付け位置は図示
4 放流納付金等	○要 (○本工事 ○別途工事) ○不要
●給 ○湯 ○配 ○管	1 配管材料 ●給湯用塩ビライニング鋼管 ○ステンレス管 ○
2 弁類	JIS又はJV ○5K ○10K(図示部分) ○ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする
3 公共住宅工事の 機材の品質等	機材の品質及び性能の適用は、次による。 給湯器ユニット ●機材の品質・性能基準 ○( ) 風呂がま ●機材の品質・性能基準 ○( )
○消 ○火 ○設 ○備	1 配管材料 屋内消火栓 一般 ○鋼管(白管) ○ 地中 ○外面被覆鋼管(SGP-VS) ○ 連結送水管 一般 ○ 地中 ○
○厨 ○房 ○設 ○備	1 システム ○ドライシステム ○
2 厨房用熱源	図示による。
3 機器の機能等	図示による。

ガス設備	1 配管材料	○都市ガス                      ガス事業者の供給規定による。 ○液化石油ガス              一般      ○鋼管（白管） 地中      ○合成樹脂被覆鋼管      ○
	2 充てん容器その他	○LPガス容器（貸与品）      （●50kg      ○20kg      ○10kg      ）×（      ）本 ○バルク貯槽                      貯蔵量（      ）kg
	3 集合装置	標準図（液化石油ガス容器廻り配管要領）による（      ）本立て。
	4 転倒防止等	標準図（液化石油ガス容器転倒防止施工要領）の      ○（a）      ○（b）      による。
	5 メーター	○親メーター      （○貸与品      ○      ） ○子メーター      （○買い取り      ○      ）
	6 ガス漏れ警報器	○本工事（設置場所は図示）      ○別途工事
	7 漏洩検知装置	○要      ○不要
	8 電気防食	○要      ○不要
	9 引込負担金等	○要      （○本工事      ○別途工事）      ○不要
○排水処理設備	1 設備方式	○排水再利用      ○厨房除害      ○浄化槽
	2 仕様等	図示による。
○雨水利用設備	1 設備方式	図示による。
	2 配管材料	○
	3 弁類	JIS又はJVV      ○5K      ○10K（図示部分）
○改修・撤去工事	1 撤去内容	図示による。
	2 化学物質の濃度測定	施工完了時に室内空気中の濃度測定を行い、測定結果をまとめて報告する。 測定する化学物質の種類      ●ホルムアルデヒド      ●トルエン      ●キシレン ●エチルベンゼン      ●スチレン      ○パラジクロロベンゼン 測定方法                      パッシブ型採取機器により行う 測定対象室                      図示による 測定箇所数                      図示による 着工前の測定                      ○行う      ○行わない

別表－1    他工事との取り合い                      ●印を適用する。

工 事 内 容	建築 工事	電気 設備 工事	機械 設備 工事	塗装 工事	昇降機 設備 工事
仮設電力の引込み（分電盤・キュービクルまで）	●	○	○	○	○
〃（上記以降）	●	●	●	○	○
仮設電力の電気料	●	●	●	●	○
本受電後の電気基本料金	○	●	○	○	○
本受電後引渡しまでの電気使用料	●	●	●	●	●
仮設水道の引込み（メーターまで）	●	○	○	○	○
〃（上記以降）	●	●	●	○	○
仮設水道及び本設後引き渡しまでの使用料	●	●	●	●	●
梁・壁、床の開口、貫通、埋込部のスリーブ・型枠（電気、機械の配管等）	○	●	●	○	○
すべての開口、貫通、埋込部の補強	●	○	○	○	○
屋上に設置する機器の基礎（電気及び機械機器）	●	○	○	○	○
屋内及び屋外に設置する機器の基礎（電気及び機械機器）	○	●	●	○	○
天井・壁（軽鋼鉄骨下地）に付く機器の位置・突出し	○	●	●	○	○
天井・壁（軽鋼鉄骨下地）に付く機器の開口部補強を要しない場合の切込み	○	●	●	○	○
天井・壁（軽鋼鉄骨下地）に付く機器の開口部補強を要する場合の切込み	●	○	○	○	○
天井・壁（軽鋼鉄骨下地）に付く機器の開口部補強	●	○	○	○	○
天井換気扇の取付	○	○	○	○	○
壁窓用換気扇の取付	○	○	●	○	○
同上取付枠	●	○	○	○	○
点検口の取付（床・壁・天井・PS等）	●	○	○	○	○
防煙ダンパー	○	○	●	○	○
同上 煙感知器の配管・配線	○	○	○	○	○
床仕上げ材の穴あけ（フローリングブロック等）	●	●	○	○	○
ルーフトレイン及び縦どい（樹及び側溝までの配管）	○	○	○	○	○
配線ビッド及び蓋	●	○	○	○	○
電機枠及びフロートスイッチ	○	○	○	○	○
自動扉、電動シャッター、電動スクリーン及び電動カーテン等二次側配線	●	●	○	○	○
機械設備の制御、操作盤への電源供給制御	○	○	○	○	○
同上の二次側配線	○	●	●	○	○
天井吊り形放熱器（FCU等）と操作スイッチとの配管・配線・接地工事	○	○	○	○	○
消火栓箱総合装置用穴あけ	○	●	●	○	○
設備機器のインターロックの配管・配線	○	○	○	○	○
電気設備のフェンス・金網	○	○	○	○	○
ガス漏れ警報器（単設型）	○	●	●	○	○
〃（集中監視型）	○	○	○	○	○
ガス漏れ警報用器用コンセント	○	○	○	○	○
造り付け流し台	●	○	○	○	○
同上排水トラップ	●	○	○	○	○
既装流し台及び排水トラップ（ガス台・洗面化粧台等を含む）	○	○	○	○	○
既装吊戸棚	●	○	○	○	○
鏡（装見は建築工事）	○	○	●	○	○
昇降機の出入口開口の型枠	●	○	○	○	○
〃 押扣、インジケータ配管用スリーブ及び型枠	●	○	○	○	○
〃 ビット内保守用コンセント	○	●	○	○	○
外壁取付ガリリ、排煙口	●	○	○	○	○
体育館などの器具・安定器など取付下地金物	●	○	○	○	○
昇降機インターホンの配管・配線	○	●	○	○	○

工 事 名 称	各署感染防止対策改修工事（塩谷消防署）	
図面名称／縮尺	機械設備特記仕様書（その2）	図 面 番 号
設 計 年 月 日	2024年10月	
設 計 者	株式会社池澤設計	
発 注 者	塩谷広域行政組合	

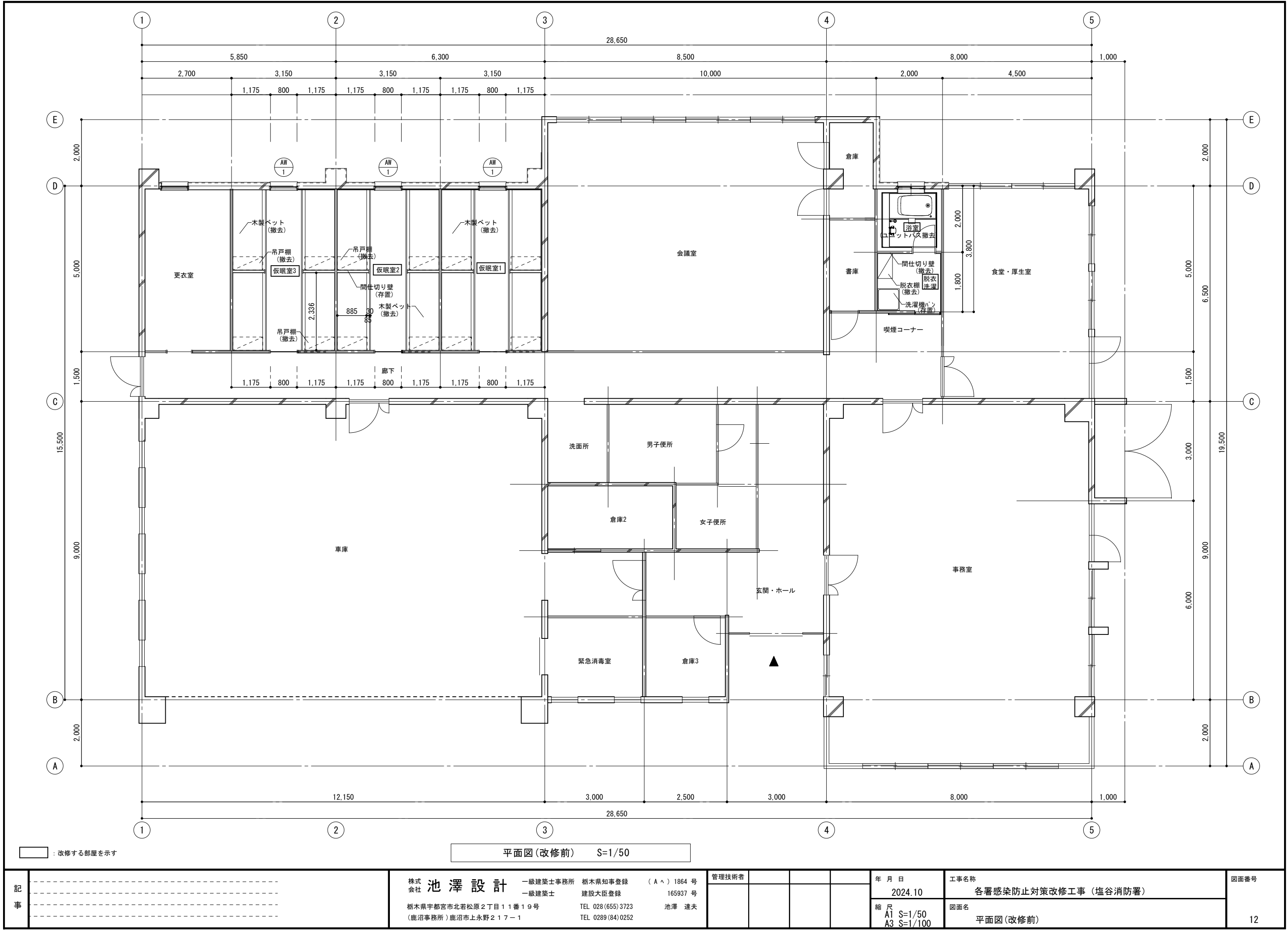


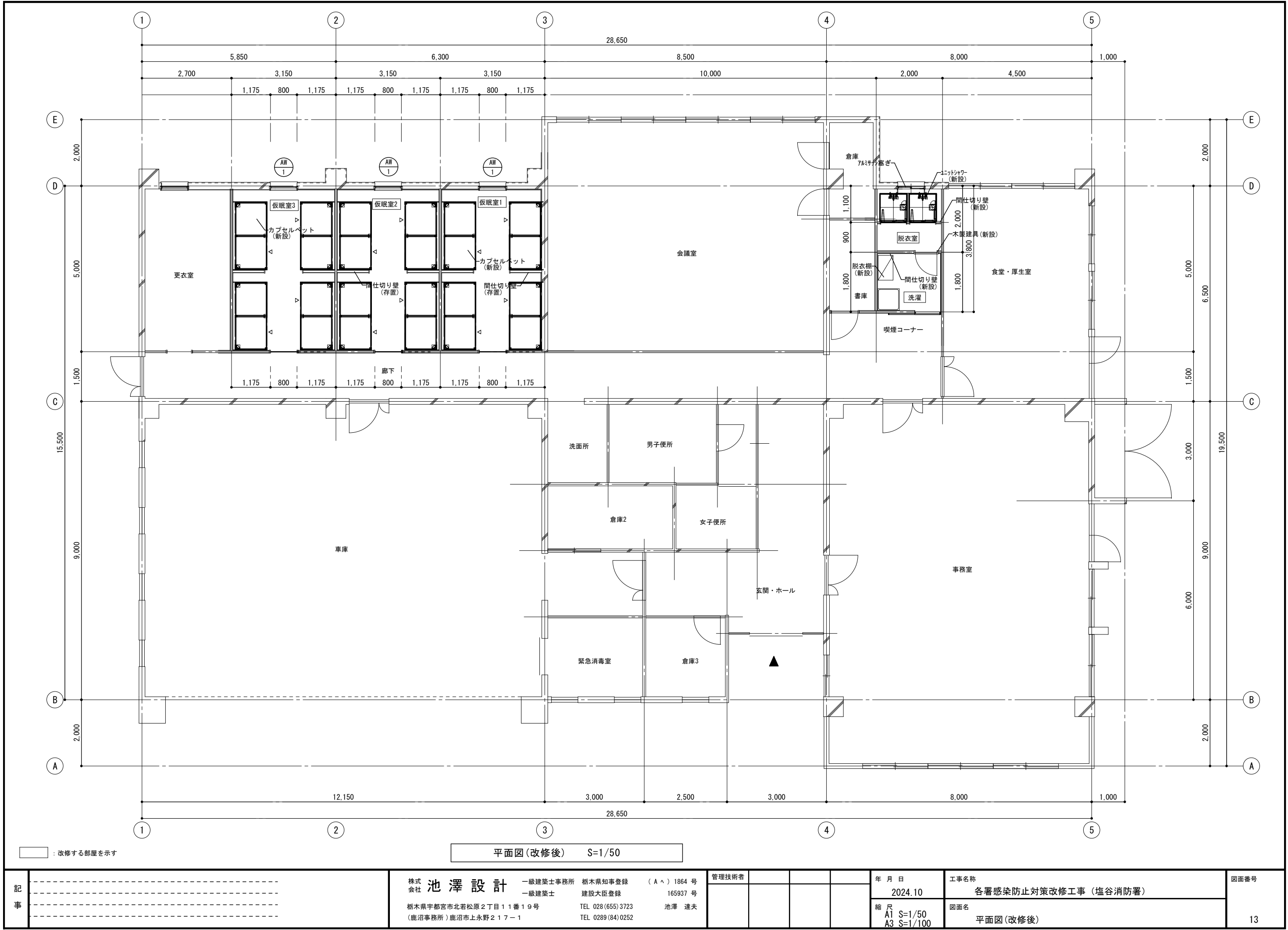
○工事概要

- ・木製ベットを撤去し、カプセルベットを新設する。  
仮眠室 12床
- ・仮眠室のアルミ製建具をカバー工法で改修する。
- ・仮眠室のコンセント、スイッチを移設する。
- ・仮眠室のエアコンスイッチを移設する。
- ・天井点検口を移設する。
- ・脱衣室を新設する。
- ・シャワーユニットを2基、新設する。
- ・浴室のユニットバスを撤去する。

配置図 S=1/200

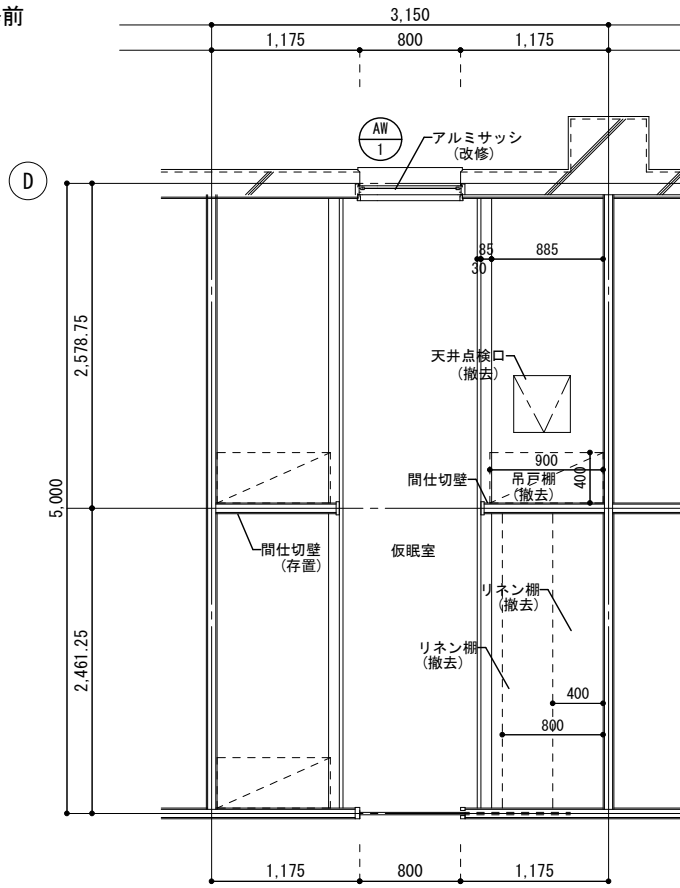
記 事	株 池澤設計 一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A ^ ) 1864 号 会社 一級建築士 建設大臣登録 165937 号 栃木県宇都宮市北若松原 2 丁目 1 1 番 1 9 号 TEL 028 (655) 3723 池澤 達夫 (鹿沼事務所) 鹿沼市上永野 2 1 7 - 1 TEL 0289 (84) 0252	管理技術者			年 月 日 2024.10	工事名称 各署感染防止対策改修工事 (塩谷消防署)	図面番号 11
	縮 尺 A1 S=1/200 A3 S=1/400				図面名 案内図・配置図		





記事	株式会社 池澤設計		一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A^ ) 1864 号	管理技術者		年月日	工事名称	図面番号
	一級建築士 建設大臣登録 165937 号		池澤 達夫			2024.10	各署感染防止対策改修工事 (塩谷消防署)	
	栃木県宇都宮市北若松原 2 丁目 1 1 番 1 9 号 (鹿沼事務所) 鹿沼市上永野 2 1 7 - 1		TEL 028 (655) 3723 TEL 0289 (84) 0252			縮尺 A1 S=1/50 A3 S=1/100	図面名 平面図 (改修後)	

改修前



平面図(改修前) S=1/30

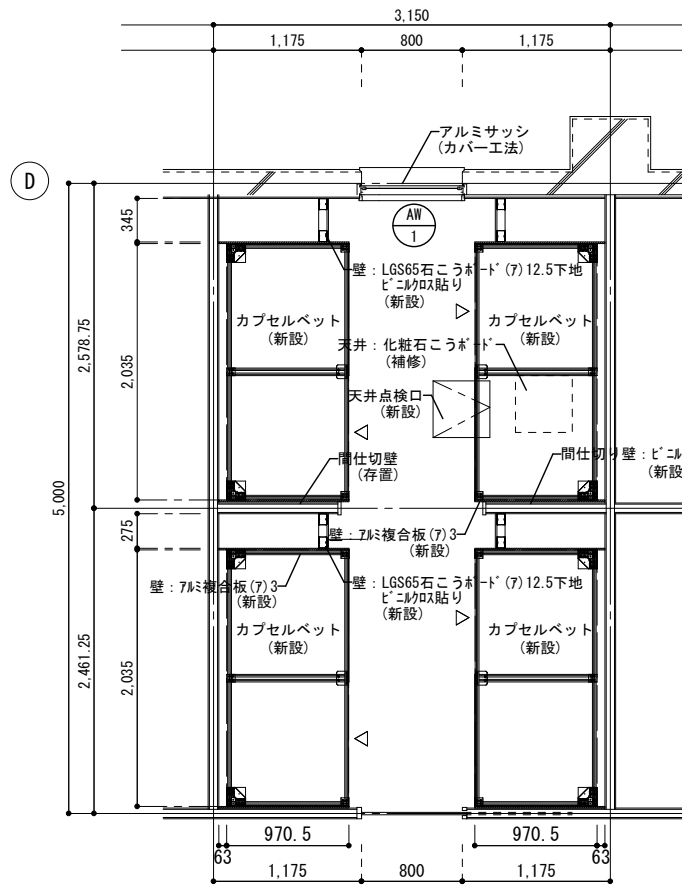
仕上表

床	珪藻土下地 (存置) 長尺塩ビシート (7) 2.5 (存置)
幅木	ビニル巾木 (H=60) (撤去)
壁	PB (7) 12.5 下地 (存置) ビニルクロス貼り (撤去)
天井	軽量鉄骨下地 化粧PB (7) 9.5 (存置)
廻縁	塩ビ製廻縁 (存置)

建具表 (S=1/50)

記号・箇所	AW 1	3
姿 図		
形式・見込	内倒し窓+上げ下げ窓	70
材 質	アルミ (カラー)	
硝 子	4mm型ガラス	
金 物	附属金物一式、3方アルミ膳板 (75)、水切り	
改修内容	撤去	
備 考	網戸 (SUS製)、7mmグランドボックス (150×80)	

改修前



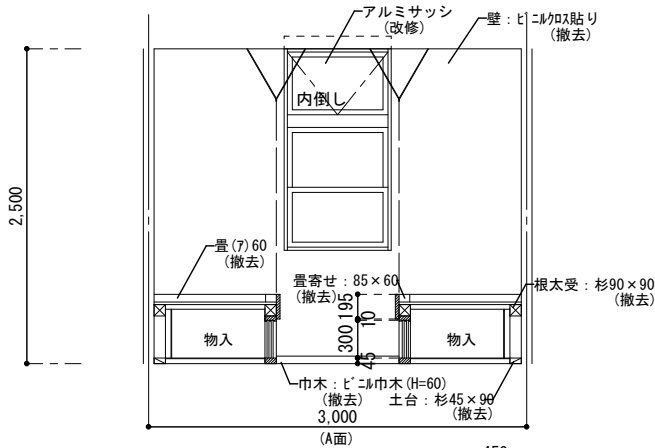
平面図(改修後) S=1/30

仕上表

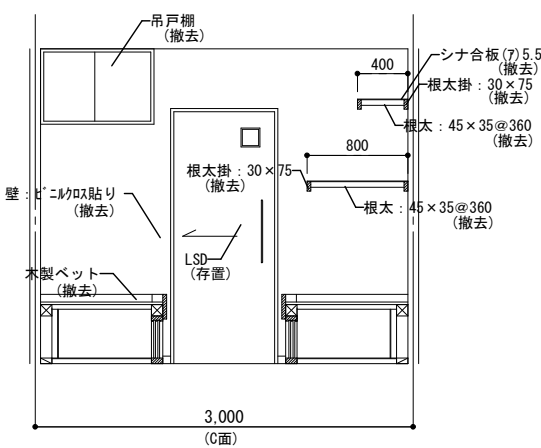
床	珪藻土下地 (存置) 長尺塩ビシート (7) 2.5 (存置)
幅木	ビニル巾木 (H=60) (新設)
壁	PB (7) 12.5 下地 (存置) ビニルクロス貼り (新設)
天井	軽量鉄骨下地 化粧PB (7) 9.5 (一部補修) 既存の上、EP-G塗り
廻縁	塩ビ製廻縁 (存置)

建具表 (S=1/50)

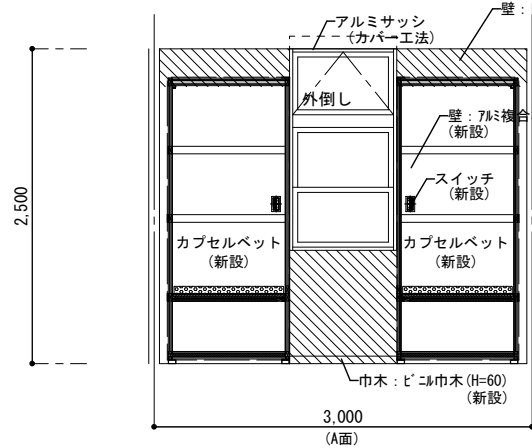
記号・箇所	AW 1	3
姿 図		
形式・見込	外倒し窓+上げ下げ窓	70
材 質	アルミ (カラー)	
硝 子	4mm型ガラス	
金 物	附属金物一式、3方アルミ膳板 (75)、水切り	
改修内容	カバー工法 (排煙窓部分: 外倒し)	
備 考	ロール式網戸 (SUS製)、7mmグランドボックス (150×80)	



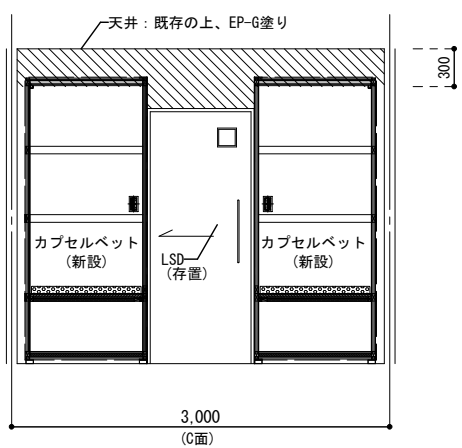
(A面)



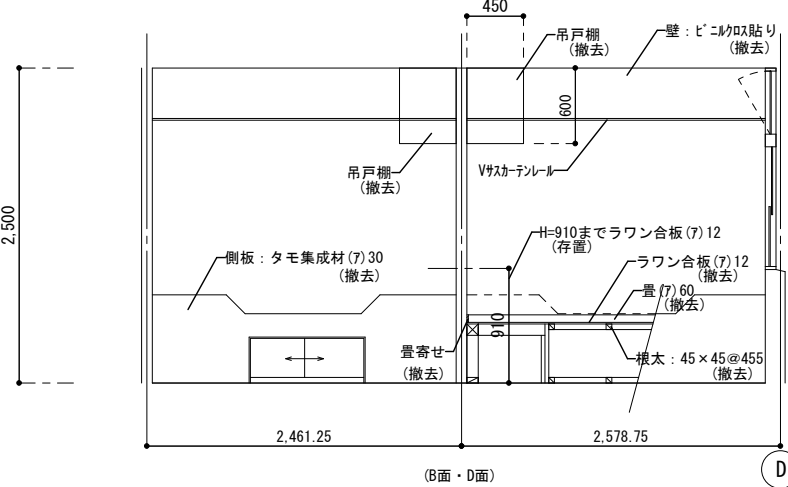
(C面)



(A面)

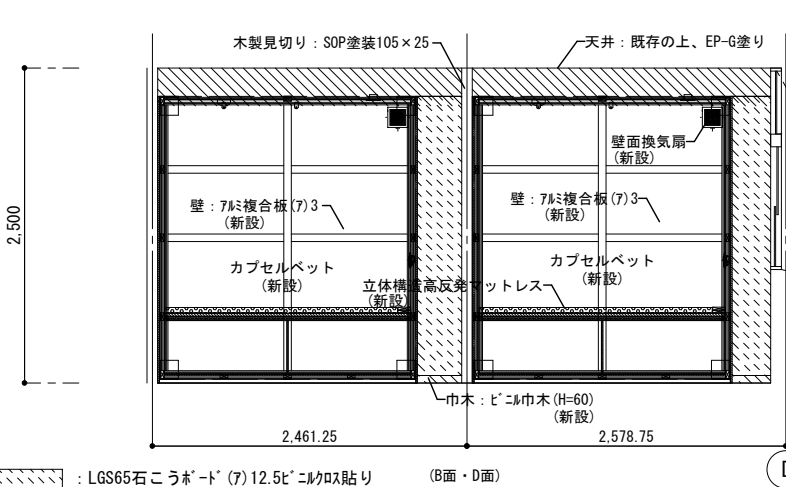


(C面)



(B面・D面)

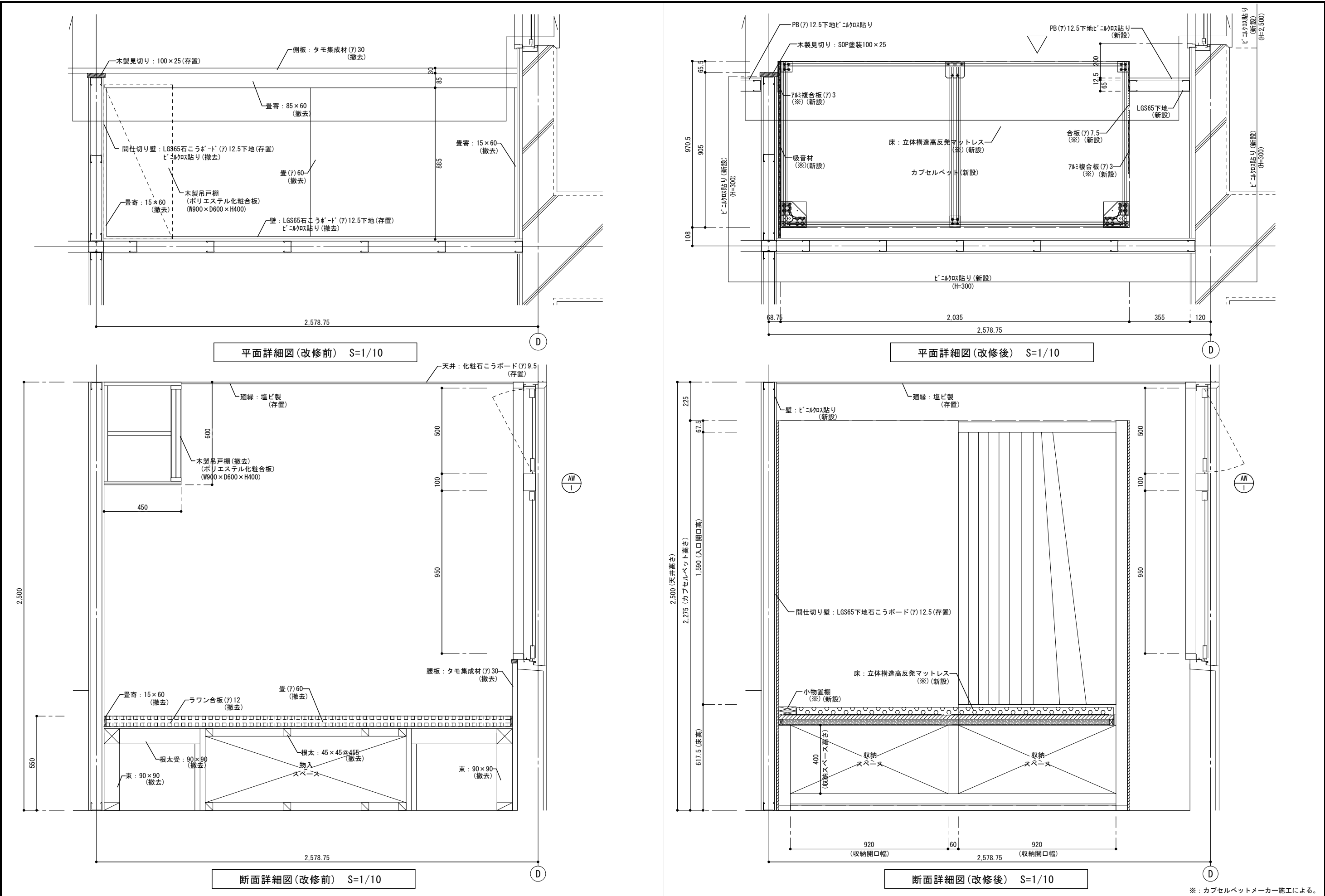
展開図(改修前) S=1/30



(B面・D面)

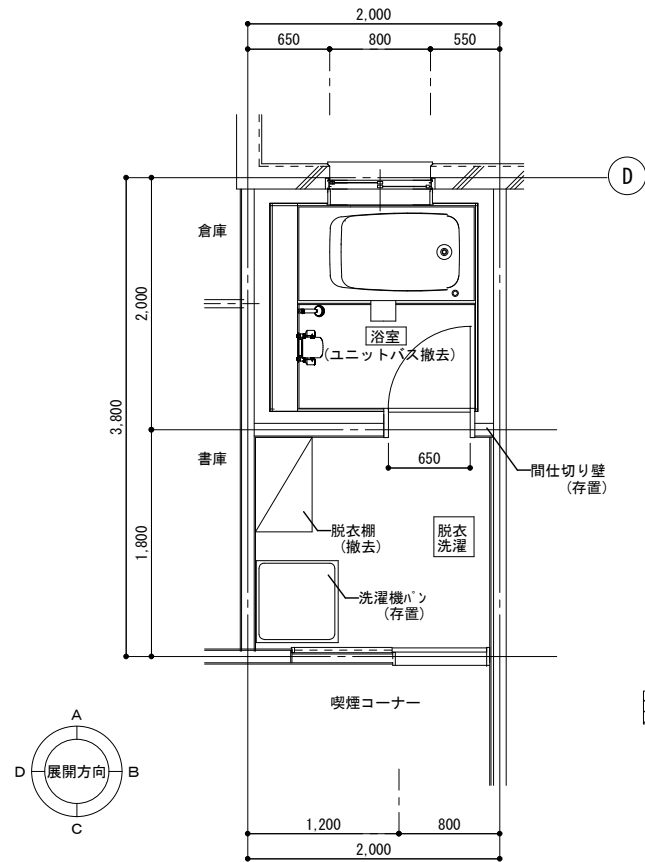
展開図(改修後) S=1/30






※：カプセルベットメーカー施工による。

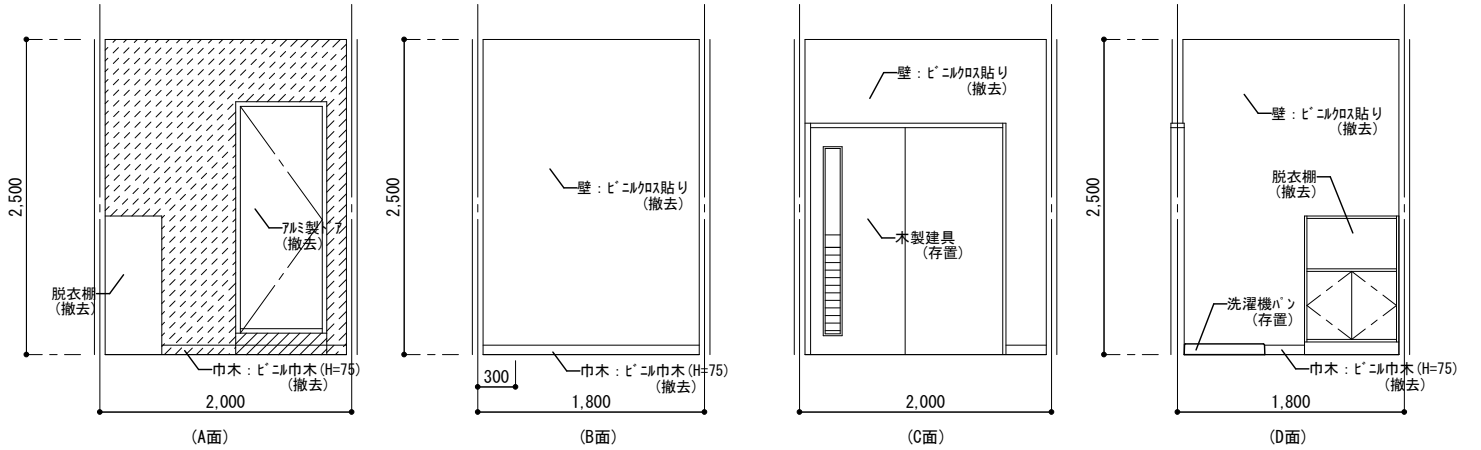
記事					管理技術者				年 月 日	工事名称	図面番号
									2024.10	各署感染防止対策改修工事（塩谷消防署）	
									縮 尺 A1 S=1/10 A3 S=1/20	図面名 カプセルベット廻り詳細図(改修前・改修後)	



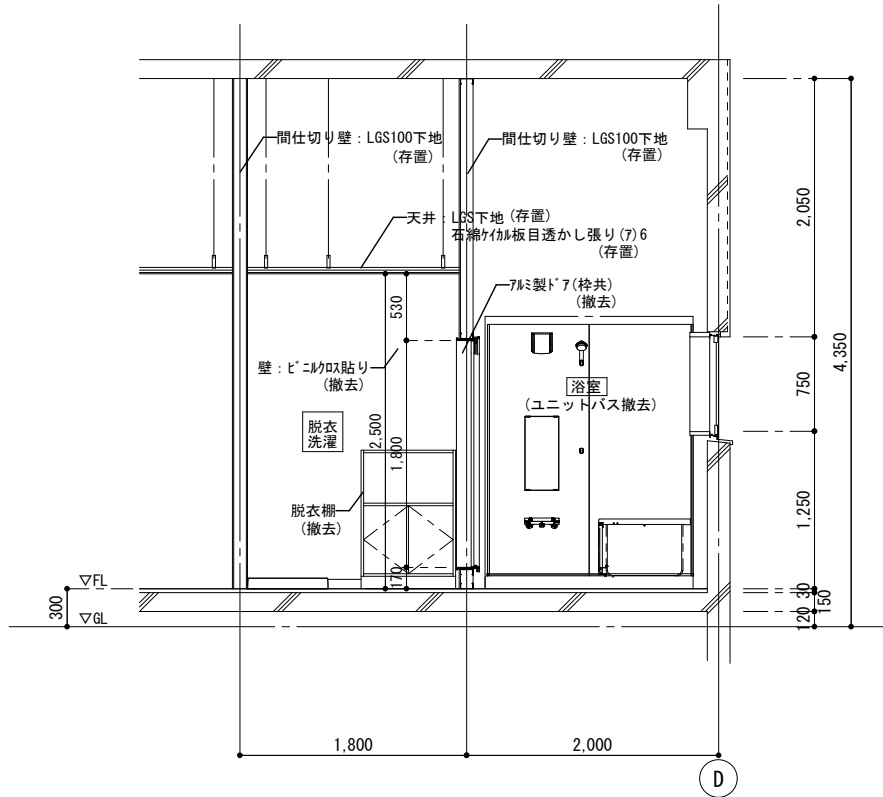
平面図(改修前) S=1/30

脱衣洗濯	
床	均し珪砂下地 長尺塩ビシート(7)2.5(防滑製表面インボス)(存置)
幅木	ビニル巾木(H=75)(存置)
壁	シーリング石こうボード(7)12.5下地(存置) ビニルクロス貼り(撤去)
天井	LGS下地(存置) 石綿ケイカル板目透かし張り(7)6(存置)
廻縁	塩ビ製廻縁(存置)

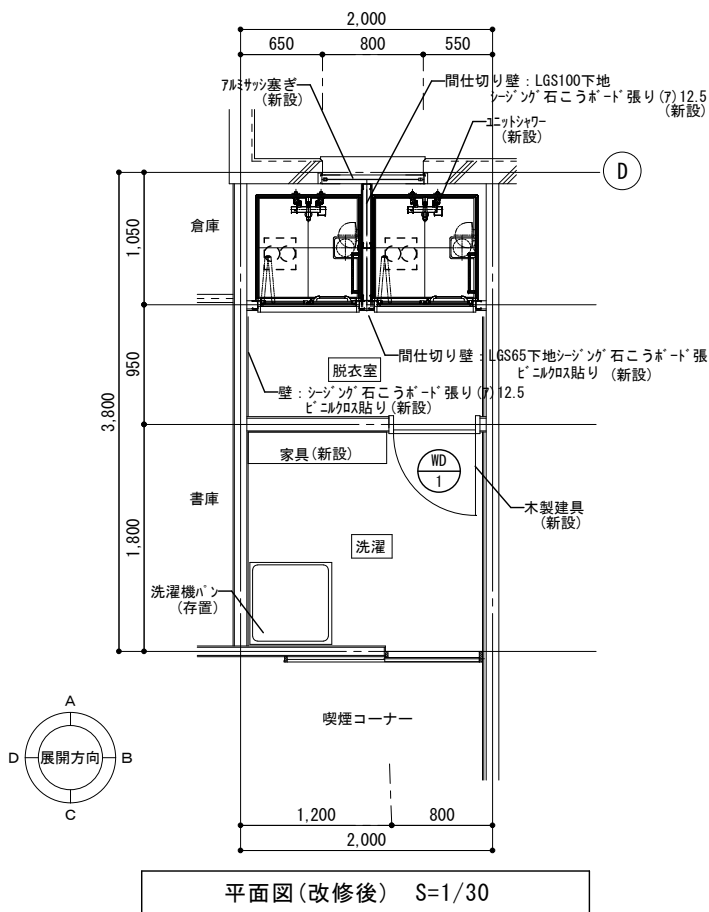
 : シーリング石こうボード、ビニルクロス貼り  
撤去範囲を示す



展開図(改修前) S=1/30





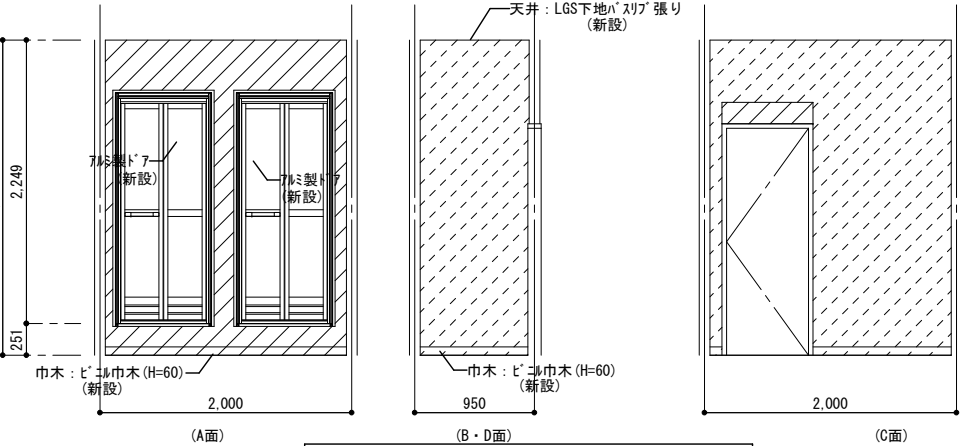
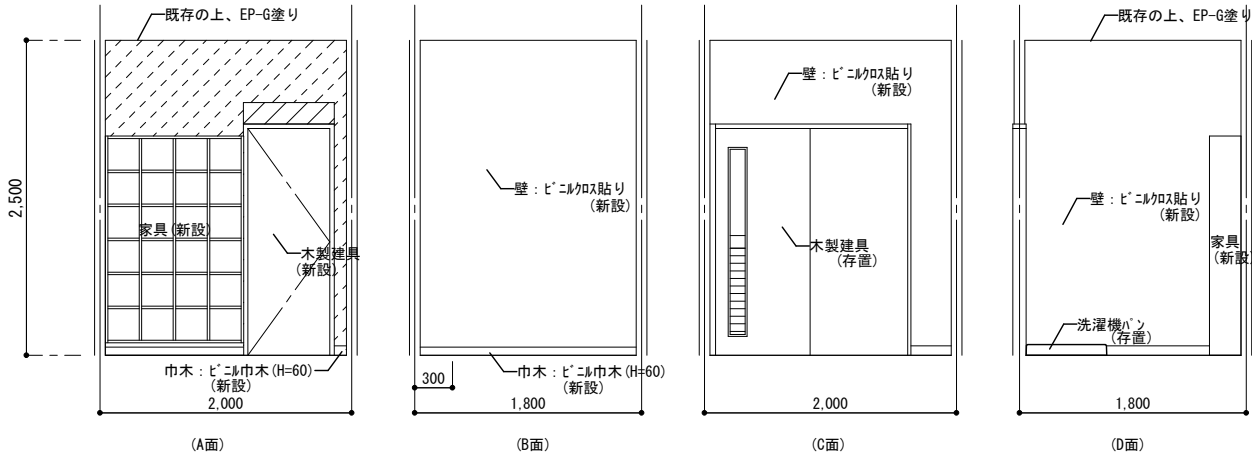
断面図(改修前) S=1/30



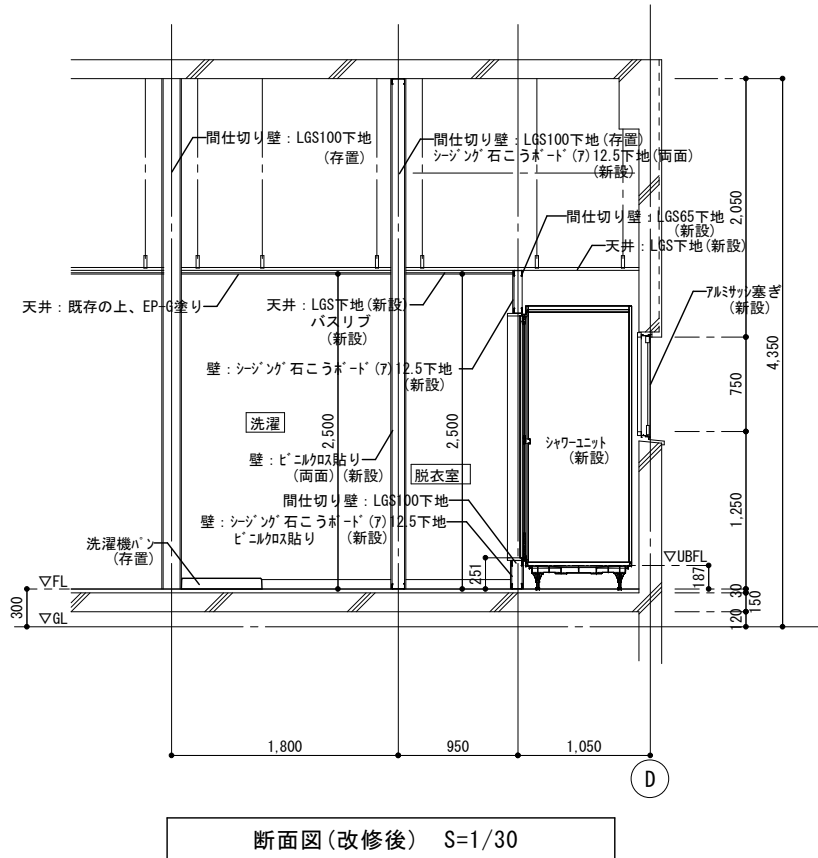
洗濯	
床	均しもみ下地 長尺塩ビシート(7)2.5(防滑製表面エポキシ)(存置)
幅木	ビニル巾木(H=60)(新設)
壁	シーリング石こうボード(7)12.5下地(一部新設) ビニルクロス貼り(新設)
天井	LGS下地 石綿ケイカル板目透かし張り(7)6(存置) 既存の上、EP-G塗り
廻縁	塩ビ製廻縁(存置)

脱衣室	
床	均しもみ下地 長尺塩ビシート(7)2.5(防滑製表面エポキシ)(新設)
幅木	ビニル巾木(H=75)(新設)
壁	シーリング石こうボード(7)12.5下地(一部新設) ビニルクロス貼り(新設)
天井	LGS下地(新設) バースリフ張り(新設)
廻縁	塩ビ製廻縁(新設)

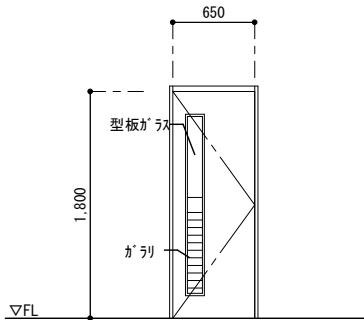
 : LGS下地シーリング石こうボード、ビニルクロス貼り  
新設範囲を示す  
 : シーリング石こうボード、ビニルクロス貼り  
新設範囲を示す

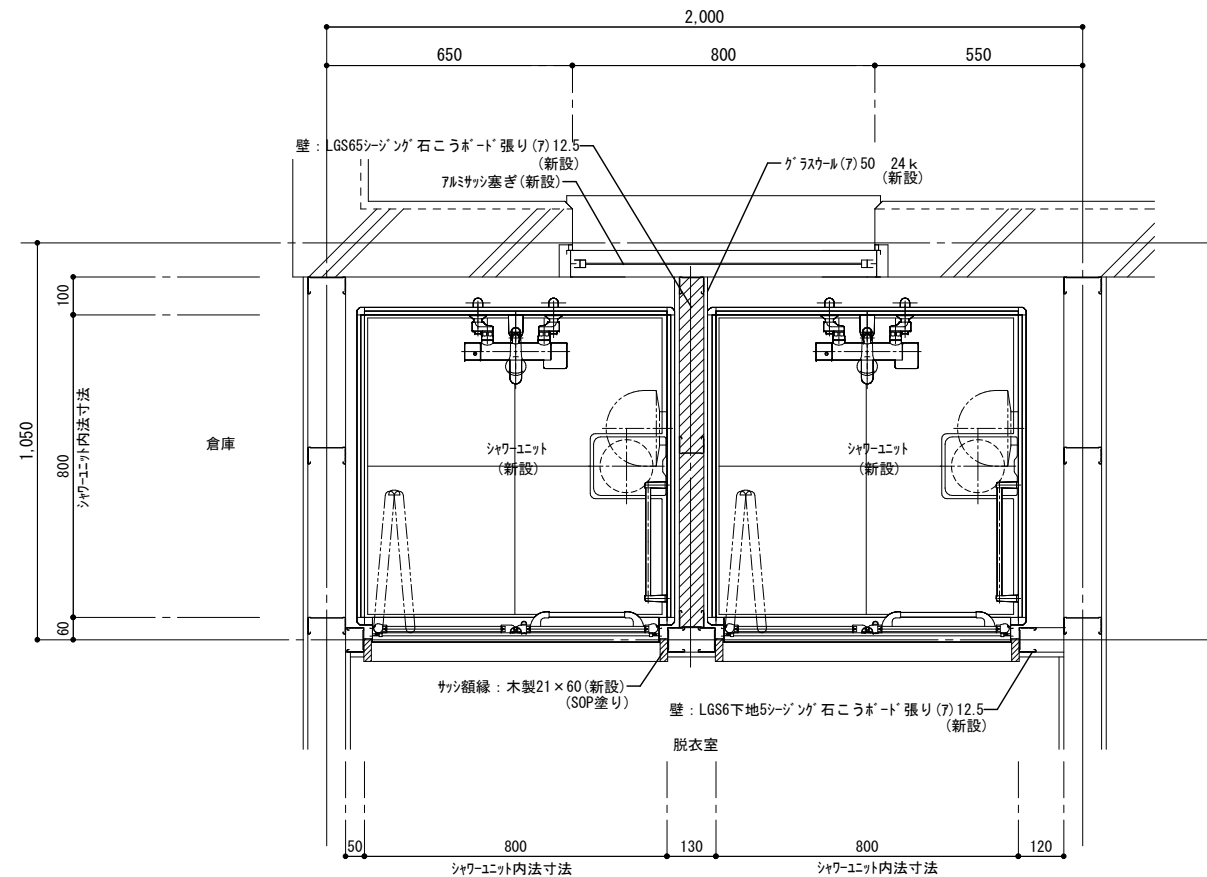
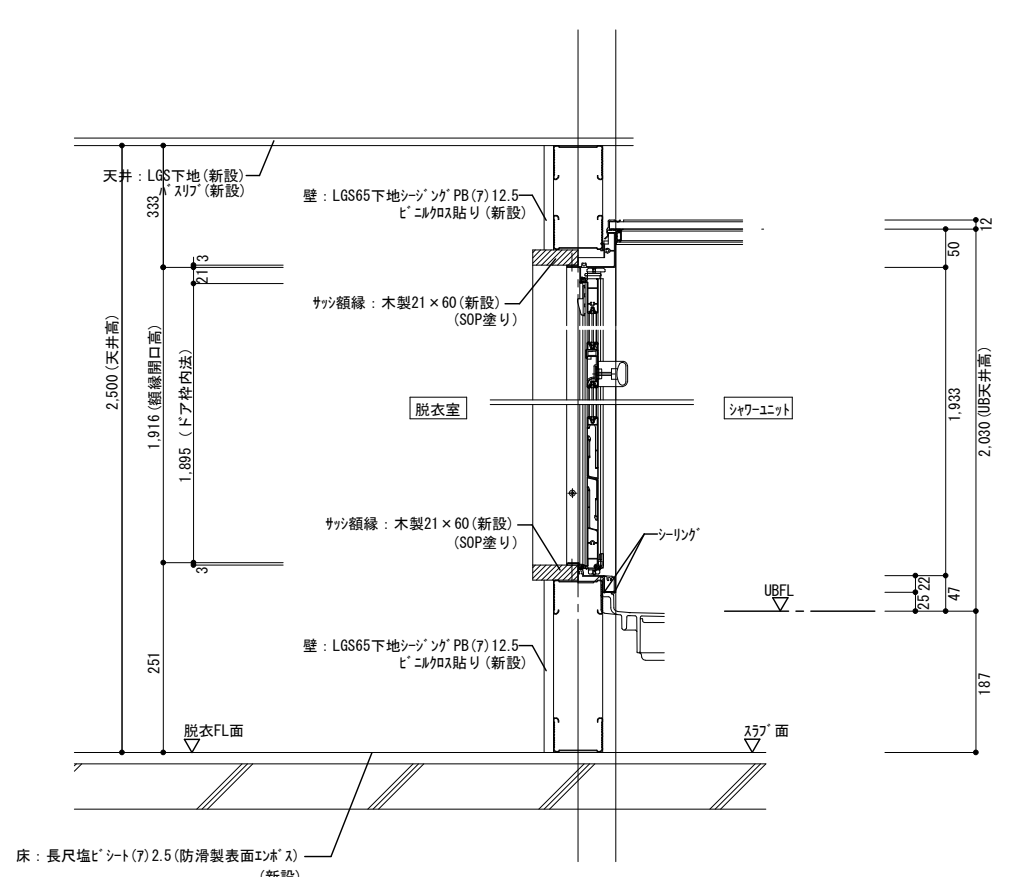
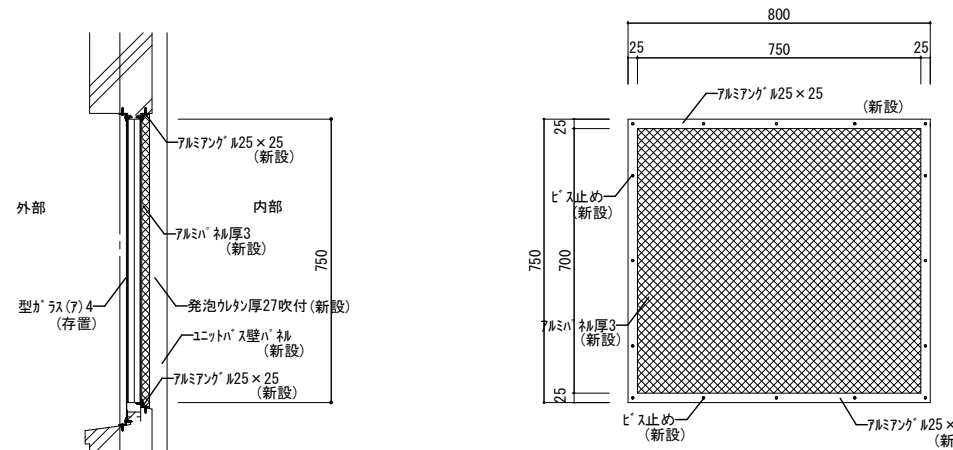


展開図(改修後) S=1/30

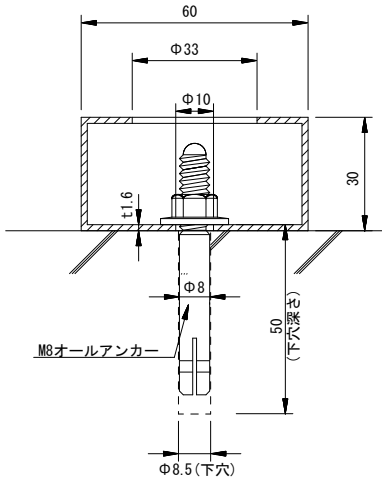


建具表(S=1/30)

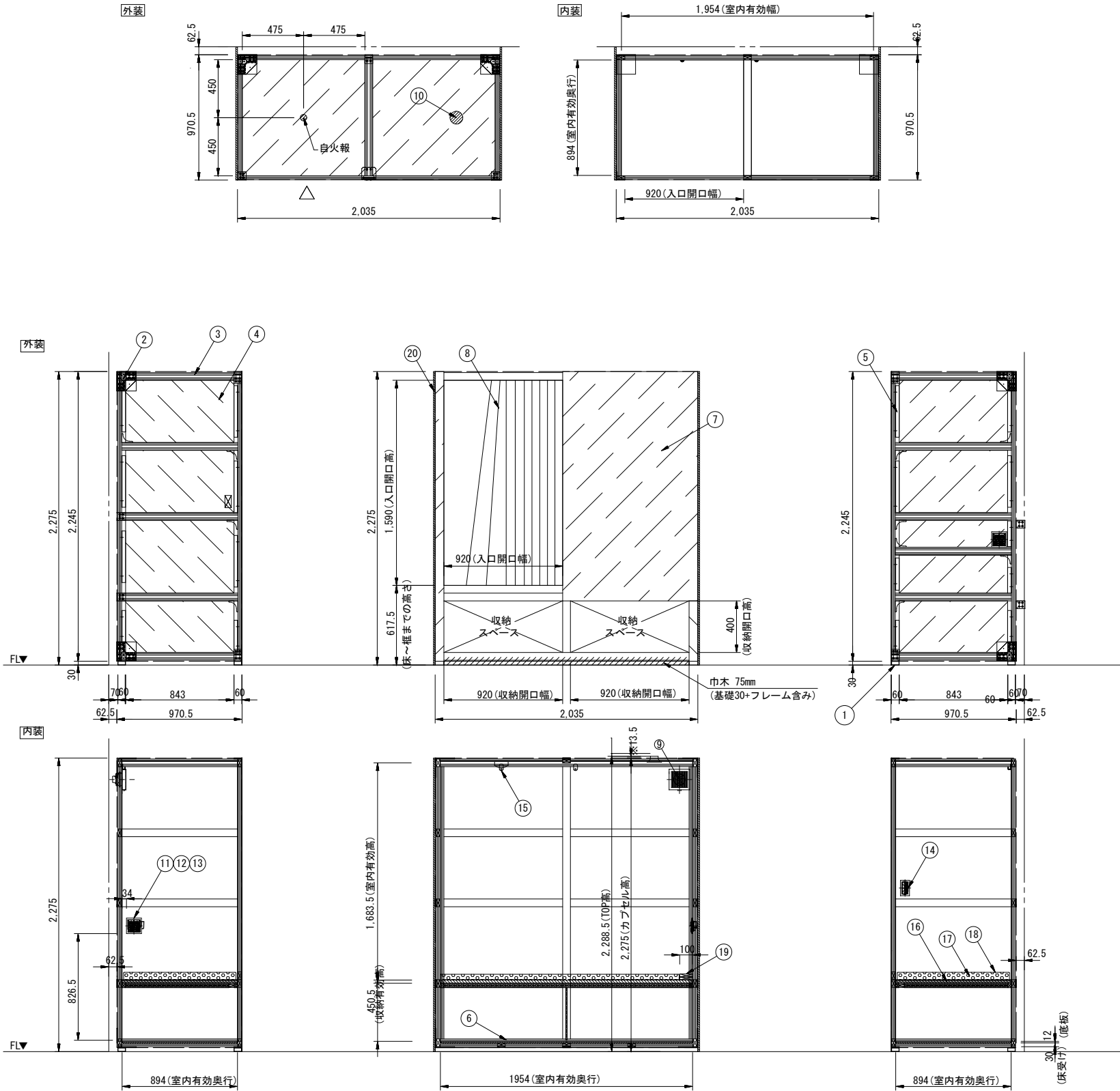
記号・箇所	WD 1 片引き戸	1
姿 図		
形式・見込	ポリ合板フラッシュ	35
材 質	木製	
硝 子	—	
金 物	附属金物一式	
改修内容	新設	
備 考	—	

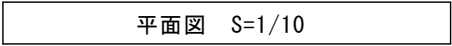
シャワーユニット廻り平面詳細図 S=1/10			シャワーユニット廻り断面詳細図 S=1/5		
 <p>壁：LGS65シーリング石こうボード張り(7)12.5 (新設)          アルミサッシ(新設)          ガラス(7)50 24k (新設)          シャワーユニット (新設)          サッシ額縁：木製21×60 (新設) (SOP塗り)          壁：LGS65下地5シーリング石こうボード張り(7)12.5 (新設)          脱衣室          シャワーユニット内法寸法          脱衣室内法寸法</p>			 <p>天井：LGS下地(新設)スリット(新設)          壁：LGS65下地シーリングPB(7)12.5ビニルクロス貼り(新設)          サッシ額縁：木製21×60 (新設) (SOP塗り)          脱衣室          シャワーユニット          サッシ額縁：木製21×60 (新設) (SOP塗り)          壁：LGS65下地シーリングPB(7)12.5ビニルクロス貼り(新設)          脱衣FL面          床：長尺塩ビシート(7)2.5 (防滑製表面インボス) (新設)          シーリング</p>		
浴室窓塞ぎ(アルミサッシ) S=1/10					
 <p>断面図(改修後) S=1/10          正面図(改修後) S=1/10</p>					
記		株式 池澤設計	一級建築士事務所	栃木県知事登録 (Aへ) 1864号	管理技術者
事		会社	一級建築士	建設大臣登録 165937号	
		栃木県宇都宮市北若松原2丁目11番19号	TEL 028(655)3723	池澤 達夫	年 月 日
		(鹿沼事務所) 鹿沼市上永野217-1	TEL 0289(84)0252		2024.10
					縮 尺
					A1 S=1/5、10
					A3 S=1/10、20
					工事名称
					各署感染防止対策改修工事(塩谷消防署)
					図面名
					シャワーユニット廻り詳細図
					図面番号
					18

	No.	部 品 名	材質・特記事項
部 材	①	基礎鋼材	AL
		H=30mm 巾木	
	②	コーナー金具	AL・ダイキャスト
	③	アルミフレーム	AL[MOOK シルバー艶消]
	④	パネル	アルミ樹脂複合板
		t3mm (側面・背面に吸音材貼り付け)	
部 材	⑤	Lアングルバー	AL
	⑥	底板	SECC(t0.8)・2枚割
	⑦	正面化粧パネル	アルミ樹脂複合板
部 材		t3mm [素地(白)]	
	⑧	カーテン	
		防炎・ウォシャブル・遮光仕様	
	⑨	換気扇	フィルター仕様
	⑩	照明器具	天井埋込型ダウンライト(100V)
		調色調光機能(2200K~6200K)	
	⑪	照明スイッチ	ロータリー式照明調光
		ほたるスイッチ付き	
	⑫	換気扇スイッチ	ほたるスイッチ付き
	⑬	コンセント	2口仕様(100V+USB-A)
部 材	⑭	入ロスイッチ	3路スイッチ
		室内灯LED[ON/OFF]、ほたるスイッチ付き	
	⑮	ハンガーフック	大 2箇所
	⑯	床板	合板
	⑰	マットレス	立体構造高反発マットレス
	⑱	ベッドパット	防炎仕様
	⑲	小物置き棚	化粧合板
	⑳	側面化粧	アルミ樹脂複合板
部 材		t3 [素地(白)]	
	※その他特記事項 ・ 自火報配線穴:Φ20(足元中央)		



カプセルベット柱脚部詳細図 S=1/1

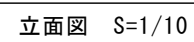
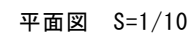
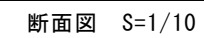




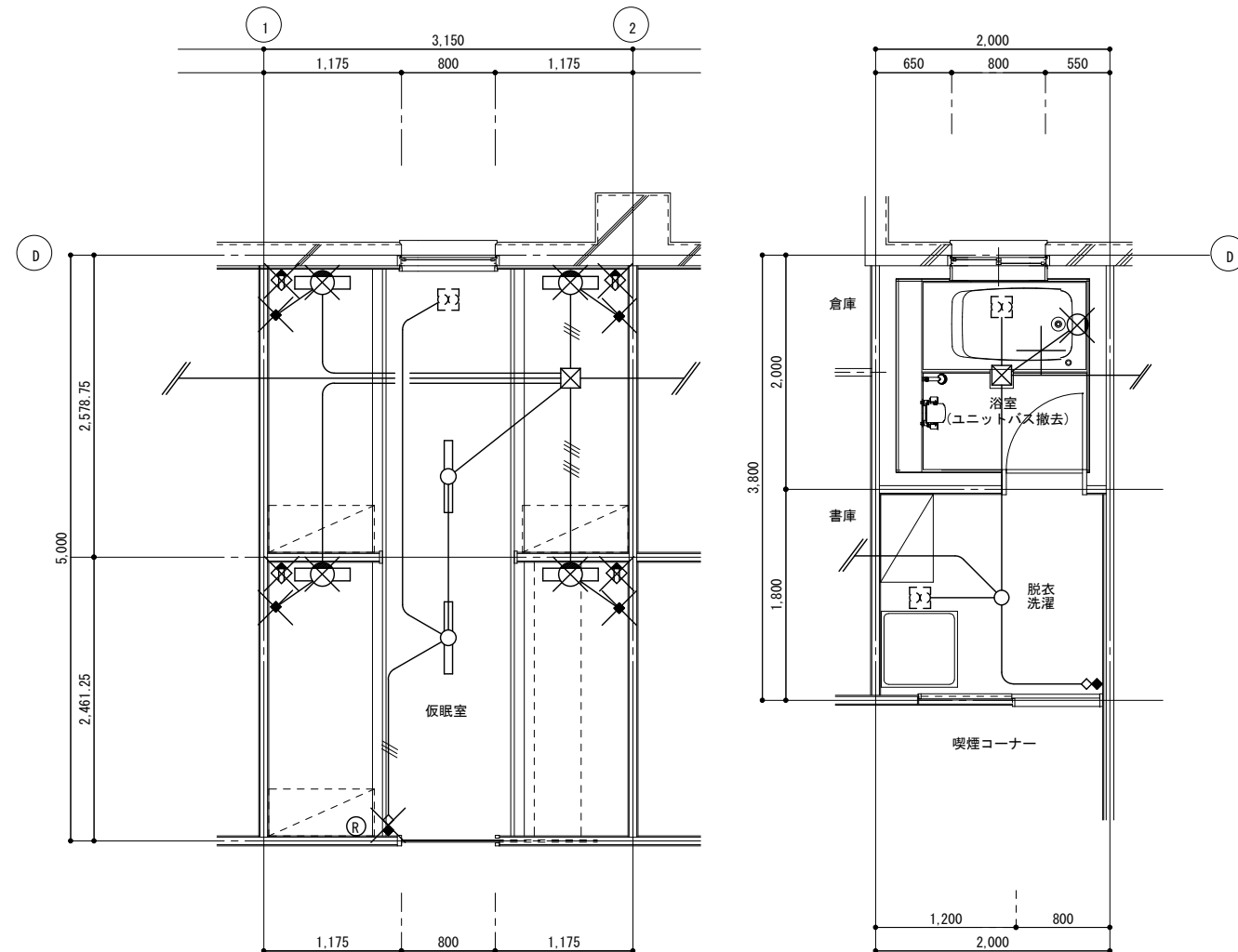
展開図 S=1/20

記事		株式会社 池澤設計	一級建築士事務所 一級建築士	栃木県知事登録 建設大臣登録	( A ^ ) 1864 号 165937 号	管理技術者				年 月 日 2024.10	工事名称 各署感染防止対策改修工事（塩谷消防署）	図面番号 20
		栃木県宇都宮市北若松原 2 丁目 1 1 番 1 9 号 (鹿沼事務所) 鹿沼市上永野 2 1 7 - 1		TEL 028(655)3723 TEL 0289(84)0252	池澤 達夫				縮尺 A1 S=1/10、20 A3 S=1/20、40	図面名 ユニットシャワー詳細図		





断面図 S=1/10

## 改修前

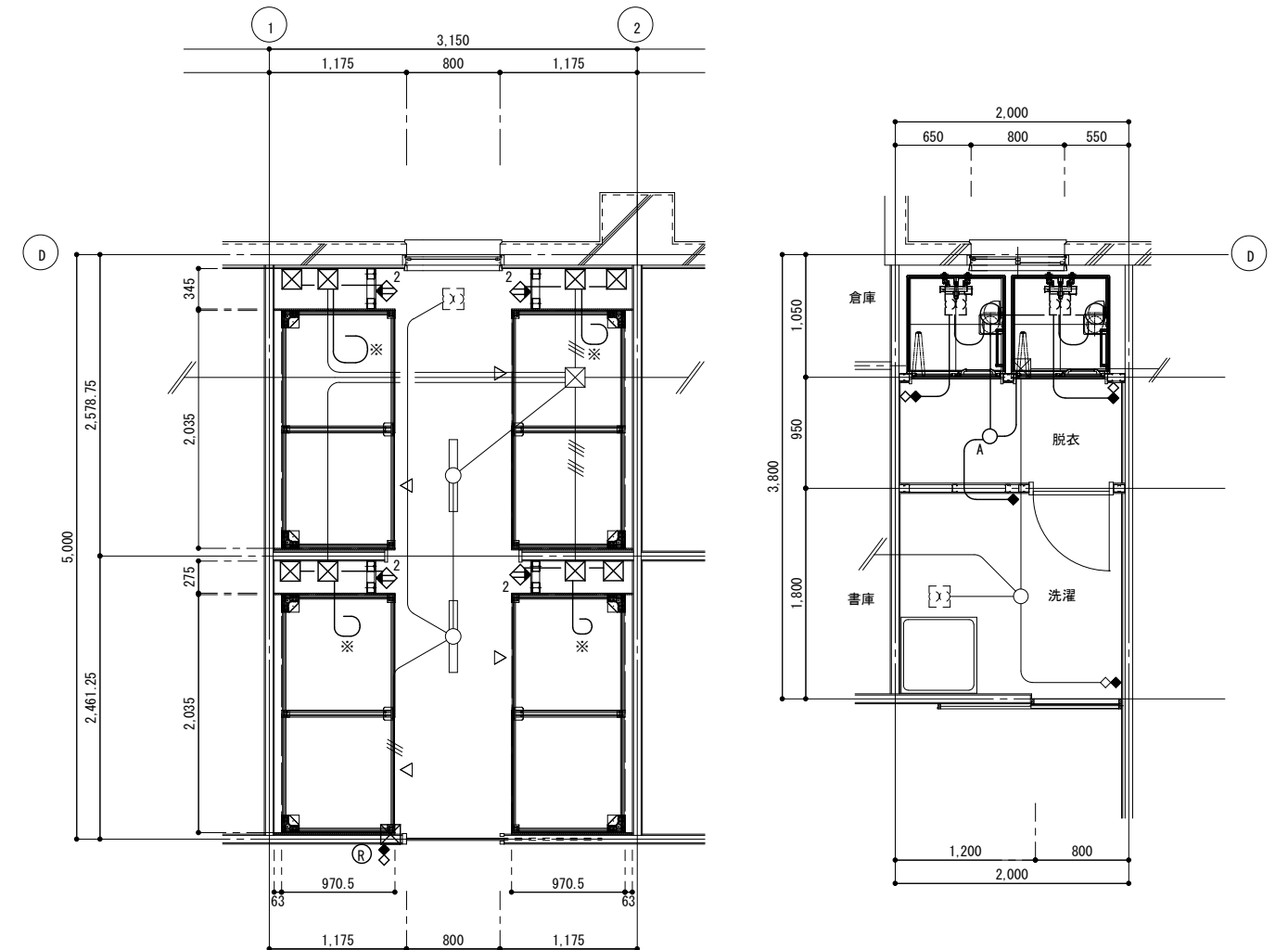


設備図(改修前) S=1/30

## 凡 例










記 号	名 称	備 考
	照明器具(天井付)32W	(存置)
	照明器具(壁付)15W	(撤去)
	ユニットバス付属照明	(撤去)
	シーリングライト20W	(存置)
	天井換気扇	(一部撤去)
	コンセント	(撤去)
	1個スイッチ	(撤去)
	2個スイッチ	(撤去)
	エアコンリモコン	(取外)
	ジャンクションボックス	(存置)
	撤去を示す	

## 改修前




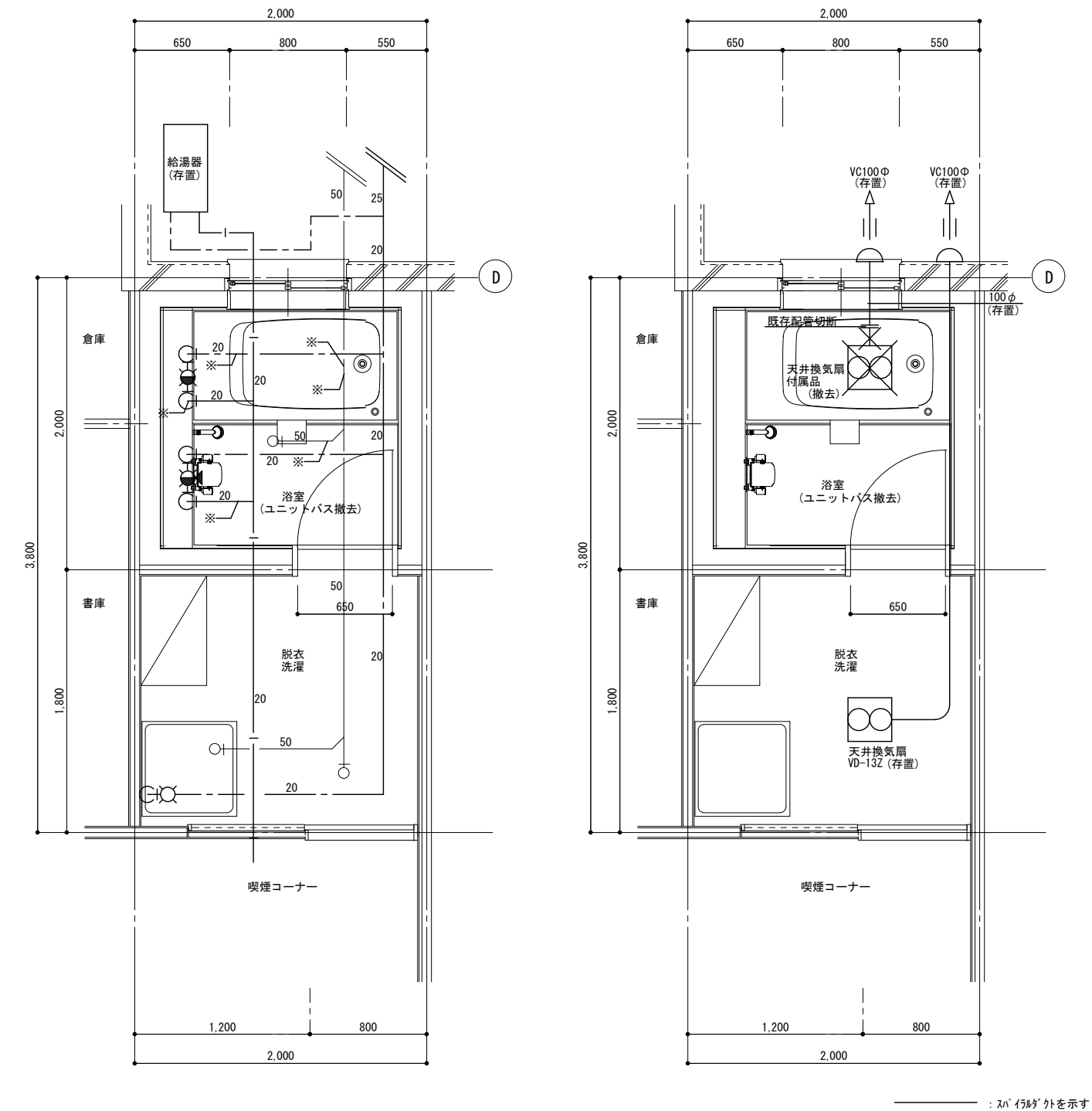
設備図(改修後) S=1/30

凡 例

記 号	名 称	備 考
	照明器具(天井付)32W	(存置)
 A	照明器具(シーリングライト)	(新設)
	ユニットバス付属照明	(新設)
	天井換気扇	(存置)
 2	2口コンセント	(新設)
	1個スイッチ	(新設)
	2個スイッチ	(新設)
	エアコンリモコン	(再取付)
	ジャンクションボックス	(新設)

※：プルボックスより配線余長3m及び引掛コンセントを示す

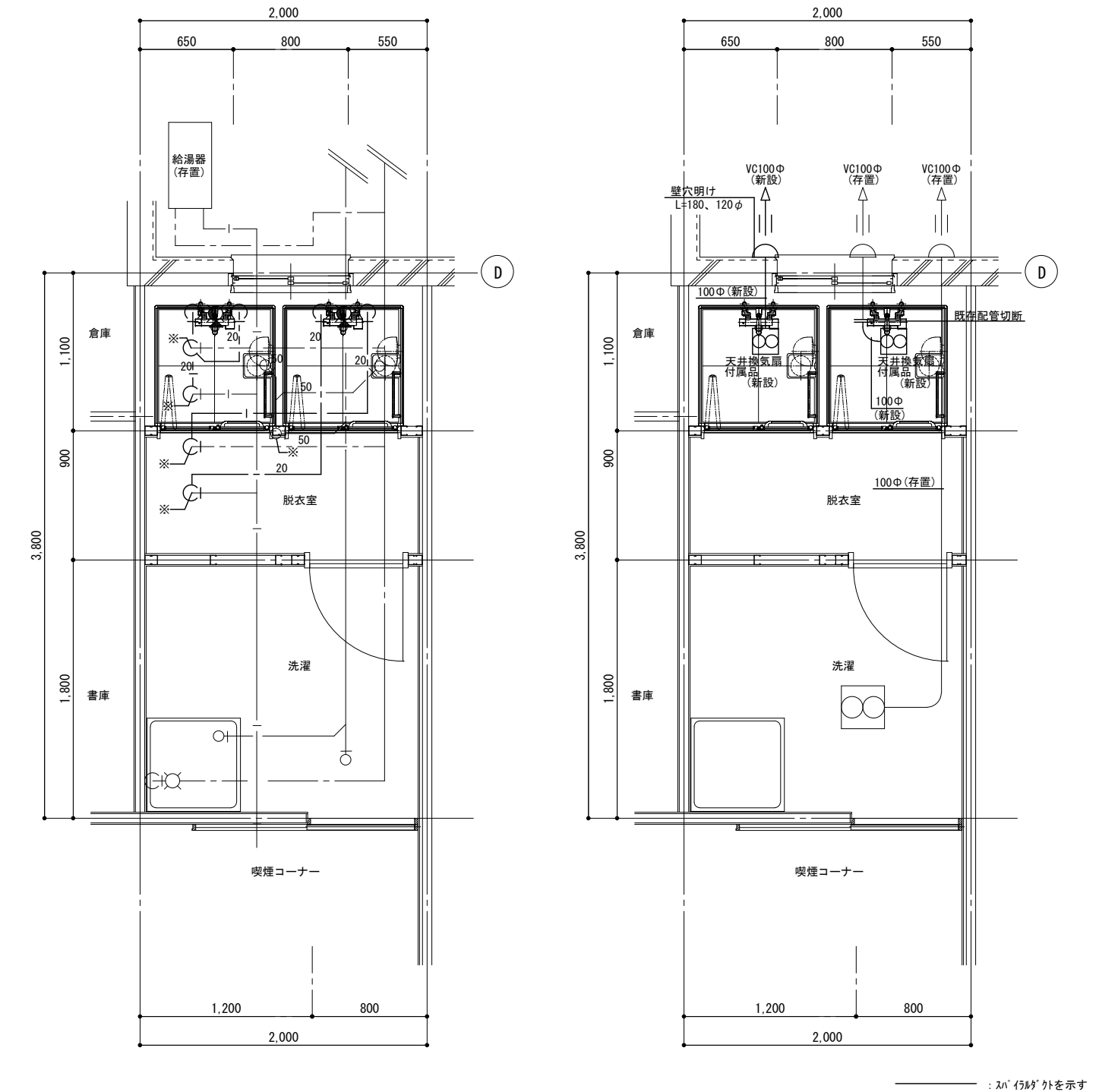
A	◆LED小形シーリングライト 屋内用 天井面・壁面取付け兼用形	
	<div data-bbox="2715 1488 2775 1505">(脱衣室)</div> <div data-bbox="2632 1589 2662 1682">  </div>	
ハ ナゾニック株式会社	LGB51651LE1	同等品以上
東芝ライテック株式会社	LEDG88690	同等品以上
三菱照明株式会社	EL-WCE2600C	同等品以上



凡例	
---	給水管 (埋設) SGP-VB管
---	給湯管 (埋設) 給湯用塩ビライニング鋼管
---	排水管 (埋設) VP管

機械設備図(改修前) S=1/20

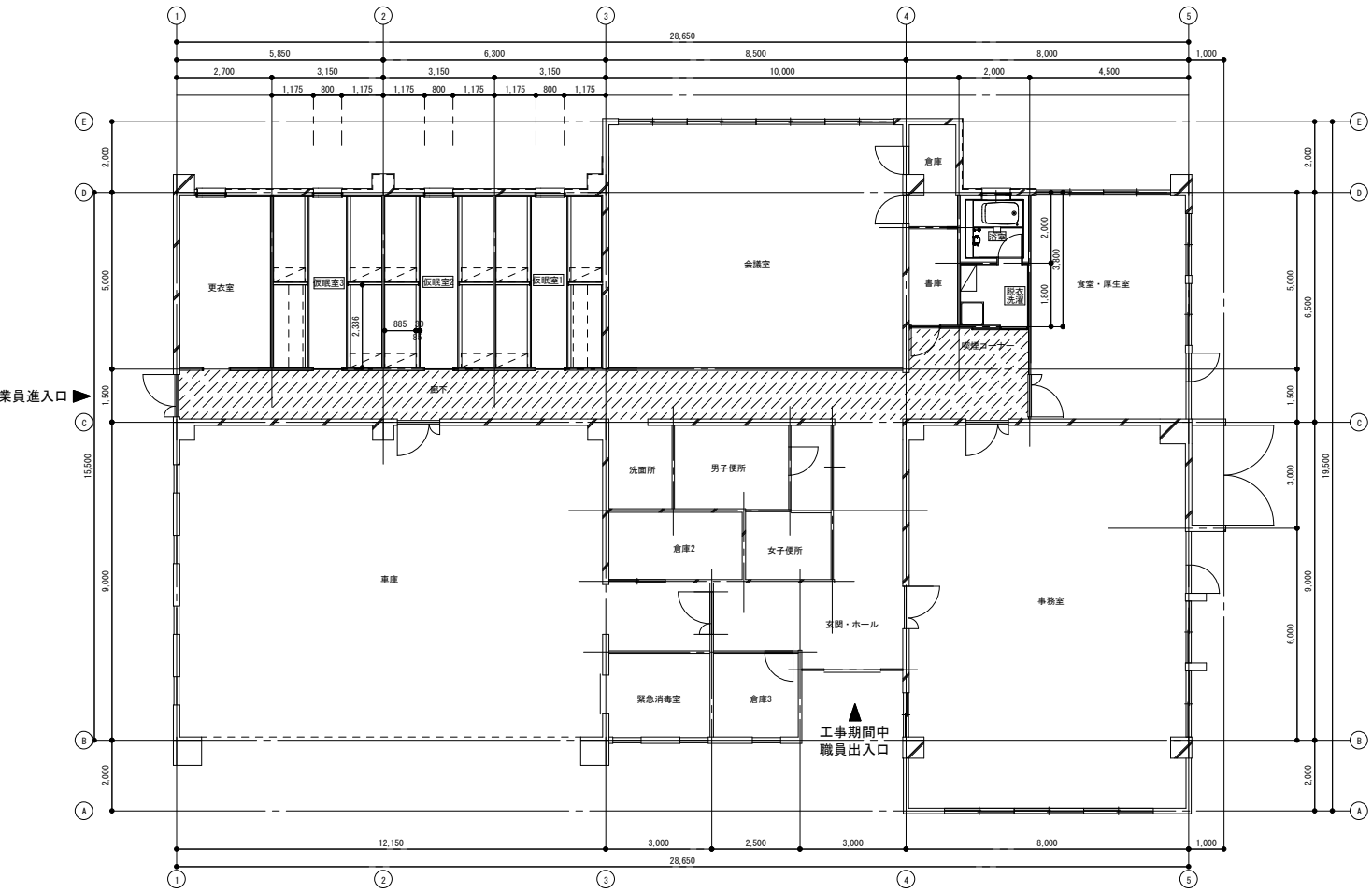
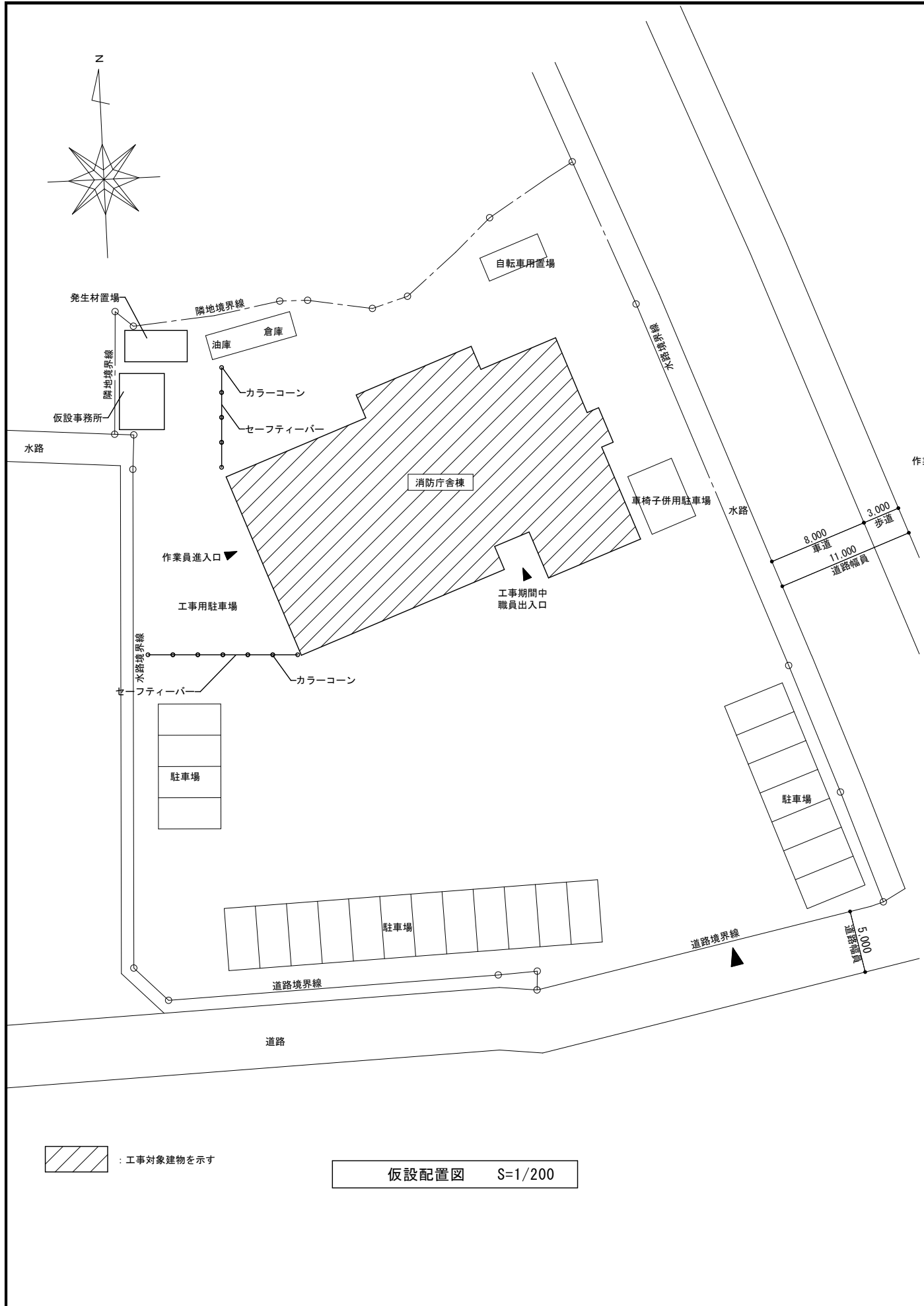
※ : 既存配管切断を示す



凡例	
---	給水管 (埋設) SGP-VB管
---	給湯管 (埋設) 給湯用塩ビライニング鋼管
---	排水管 (埋設) VP管

機械設備図(改修後) S=1/20

※ : 既存配管接続を示す  
湯水混合(シャワー付き)水栓はメーカー付属品とする。



仮設平面図 S=1/100